

消防年報

令和 2 年

第 47 号

茨城町消防本部



町章

「茨」の文字を図案化したものです。鋭角は町の発展を表し、円は町の融和を象徴しています。

◎茨城町民憲章

わたくしたちは、美しい自然と、豊かな大地にはぐくまれて、限りない躍進をつづける茨城町の仲間です。美しく愛に満ちた郷土づくりに、責任と誇りをもって参加するため、ここに町民憲章を定めます。

1. ふるさとの自然を守り、美しい環境の町を作りましょう。
1. からだをきたえ、教養を高めて、健やかな町を作りましょう。
1. 隣人や家庭の愛を大切にして、真心の通い合う、町を作りましょう。
1. 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町を作りましょう。
1. 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町を作りましょう。

◆ 町の花 桜



◆ 町の木 梅



◆ 町の鳥 ウグイス



は し が き

本書は、茨城町消防の現勢及び平成31年1月1日から令和元年12月31日までの消防業務に関する諸般の事項を収録し、今後の消防行政の資とするため、編集したものであります。

この統計は、令和元年12月末日現在をもって作成したものでありますが、これによらないものについては、それぞれ記載した年月日現在により作成したものであります。

令和2年6月

茨城町消防本部

目 次

| | |
|------------------|----|
| 茨城町民憲章 | 1 |
| は し が き | 2 |
| 目 次 | 3 |
| 概 要 | 4 |
| 1. 茨城町の沿革 | 5 |
| 2. 町 勢 | 6 |
| 3. 茨城町消防の沿革 | 7 |
| 総 務 | 28 |
| 1. 組織及び機構 | 29 |
| 2. 消防本部・消防署事務分掌 | 30 |
| 3. 予 算 関 係 | 32 |
| 4. 職 員 関 係 | 33 |
| 5. 消 防 団 関 係 | 35 |
| 6. 機 械 装 備 関 係 | 37 |
| 予 防 | 43 |
| 1. 危 険 物 関 係 | 44 |
| 2. 建 築 同 意 関 係 | 46 |
| 3. 防 火 対 象 物 関 係 | 48 |
| 4. 諸 届 関 係 | 49 |
| 警 防 | 50 |
| 1. 火 災 関 係 | 51 |
| 2. 消 防 水 利 関 係 | 55 |
| 3. 救 急 関 係 | 56 |
| 4. 気 象 関 係 | 60 |
| 5. 消 防 無 線 関 係 | 61 |

概 要

1. 茨城町の沿革

本町は、今から約1600年前の古代縄文・弥生の時代から文化が発生し、国指定遺跡となった小幡北山埴輪製作遺跡のほか、宝塚古墳・上ノ山古墳などの遺跡を残しています。関東平野特有の平地林にかこまれ、静かな涸沼を抱えた本町は、首都圏の中でも自然的景観に恵まれた地域で、湖面9k㎡の涸沼は、淡水魚・海水魚の共生地、多くの野鳥、また、ヒヌマイトトンボの生息地として知られ、県立自然公園となっていて、平成27年5月にラムサール条約湿地に登録されました。

近世に入り、農業に適した肥沃な土地と交通の要所として発展を続け、昭和30年に長岡・川根・上野合・沼前の4ヶ村が合併して茨城町が誕生し、3年後の昭和33年に石崎村を編入合併し現在の町域となり、県下でも面積や人口規模では有数の町となっています。

また、昭和40年代に入り、国道6号バイパスの開通や都市計画区域の指定、市街化区域及び市街化調整区域（線引き）の指定がされるなど、着実な都市化の基盤づくりを進めてきました。

近年は北関東自動車道及び東関東自動車道の開通に伴い、茨城中央工業団地・茨城工業団地への企業進出が相次ぎ、都市機能と自然環境が調和した町が形成されつつあります。

2. 町 勢

(1) 町の位置及び面積



東経 140度27分 北緯 36度57分

東西 17.00km 南北 14.00km

海拔 20～31m

面積 121.64km²

(2) 人口の推移

| 区分 年度 | 世帯数 | 人 口 | | |
|----------|--------|--------|--------|--------|
| | | 総 数 | 男 | 女 |
| 平成 28 年度 | 12,664 | 33,385 | 16,648 | 16,737 |
| 平成 29 年度 | 11,449 | 32,389 | 15,973 | 16,416 |
| 平成 30 年度 | 12,914 | 32,759 | 16,396 | 16,363 |
| 平成 31 年度 | 13,032 | 32,483 | 16,260 | 16,223 |
| 令和 2 年度 | 13,280 | 32,438 | 16,267 | 16,171 |

3. 茨城町消防の沿革

| | | |
|---------|-----------------|--|
| 昭和 30 年 | 2月 11日 | 町制施行により、旧長岡村・川根村・上野合村・沼前村の消防団が統合し、茨城町消防団を設置する。団員数2,400名、初代団長に木村健治氏、就任する。 |
| 昭和 31 年 | 6月 | 消防団の機構改革が行われ、支団制をとり1団4支団とし、団員数1,800名となる。 |
| 昭和 32 年 | 6月 | 三輪ポンプ自動車(チャイアント)1台購入し、駒場に配置する。 |
| 昭和 33 年 | 3月 7月 | 旧石崎村が編入し、5支団となり団員数2,154名となる。 四輪ポンプ自動車(ジープ)1台購入し、下土師に配置する。 |
| 昭和 34 年 | 2月 6月 | 三輪ポンプ自動車(チャイアント)1台購入し、秋葉に配置する。 消防団の機構改革が行われ支団制を廃止し、分団制をとり1団34分団となり、団員数1,053名となる。 |
| 昭和 35 年 | 1月 2月 12月 | 四輪ポンプ自動車(ニッサン・野口ポンプ)2台購入し、宮ヶ崎、中石崎に配置する。 三輪ポンプ自動車(チャイアント)1台購入し、長岡に配置する。 四輪ポンプ自動車(ニッサン・野口ポンプ)1台購入し、小堤に配置する。 |
| 昭和 37 年 | 4月 9月 | 消防団の機構改革が行われ、分団を5分団にし、部制をとり5分団15部とする。団に団本部員を置く。団員数1,008名となる。 四輪ポンプ自動車(ニッサン・日本機械)2台購入し、前田、小幡に配置する。 |
| 昭和 38 年 | 6月 11月 | 消防団の機構改革が行われ、5分団20部制にし、いままで町消防団員とみなしていた自衛消防団員を分離する。 四輪ポンプ自動車(ニッサン・森田ポンプ)1台購入し、下石崎に配置する。 |
| 昭和 39 年 | 9月 | 四輪ポンプ自動車(ニッサン・森田ポンプ)1台購入し、南川又に配置する。 |
| 昭和 40 年 | 5月 9月 12月 | 小型動力消防ポンプ付積載車(トヨタ・ラビットポンプ)1台購入し、野曾に配置する。 消防団の機構改革が行われ、団員数304名となる。 四輪ポンプ自動車(ニッサン・森田ポンプ)1台購入し、若宮に配置する。 小型動力消防ポンプ付積載車(トヨタ・トーハツポンプ)1台購入し、下雨ヶ谷に配置する。 |
| 昭和 41 年 | 10月 | 四輪ポンプ自動車(ニッサン・森田ポンプ)1台購入し、小鶴に配置する。 |
| 昭和 42 年 | 3月 | 小型動力消防ポンプ付積載車(トヨタ・トーハツポンプ)1台購入し、 |

| | |
|---------|--|
| | <p>常井に配置する。</p> <p>4月 清水源五氏消防団長に就任する。</p> <p>10月 昼間時の消防力充実のため、役場消防隊を設置する。（隊員数18名で県立消防学校において4日間の訓練を受ける。）ポンプは、第4分団第1部（小堤）のものを使用する。</p> <p>四輪ポンプ自動車（ニッサン・森田ポンプ）1台購入し、秋葉に配置する。</p> |
| 昭和 43 年 | <p>6月 消防団の機構改革が行われ、団員数311名となる。</p> <p>11月 水槽付消防ポンプ自動車（トヨタ・森田ポンプ）水量1,700リットル1台購入し、役場消防隊に配置する。</p> |
| 昭和 44 年 | <p>4月 救急業務を実施する。</p> <p>6月 消防団の機構改革が行われ、団員数331名となる。</p> <p>8月 小型動力消防ポンプ付積載車（トヨタ・トーハツポンプ）2台購入し、海老沢，上石崎に配置する。</p> |
| 昭和 45 年 | <p>3月 救急自動車（ニッサン）購入する。</p> <p>5月 小型動力消防ポンプ付積載車（トヨタ・トーハツポンプ）2台購入し、駒場，鳥羽田に配置する。</p> |
| 昭和 46 年 | <p>4月 荻津正夫氏消防団長に就任する。</p> <p>8月 四輪ポンプ自動車（ニッサン・森田ポンプ）1台購入し、下土師に配置する。</p> <p>9月 消防本部（署）設置の要望書を県に提出する。</p> <p>11月 石崎正氏消防団長に就任する。</p> <p>12月 防衛庁基地対策事業により、水槽付消防ポンプ自動車1台購入し、役場消防隊に配置する。前使用の水槽付消防ポンプ自動車は長岡に配置する。</p> |
| 昭和 47 年 | <p>2月 東茨城郡消防総合演習開催される。</p> <p>4月 消防本部（署）設置の政令指定を受ける。</p> <p>消防吏員8名採用する。</p> <p>7月 消防吏員12名採用する。</p> <p>9月 水戸市消防本部より、消防司令1名（坂場鶴吉氏）派遣を受ける。</p> <p>消防吏員1名採用する。</p> <p>10月 消防本部（署）職員24名で役場2階（仮庁舎）において、業務を開始する。（水槽付消防ポンプ自動車1・救急自動車1）</p> <p>荻津正夫氏，消防長事務取扱に就任する。</p> <p>坂場鶴吉氏，次長兼署長に就任する。</p> <p>役場消防隊を解散する。</p> <p>11月 消防吏員1名採用し，25名となる。</p> <p>奥谷地内に消防庁舎の新築工事始まる。</p> |

| | |
|---------|--|
| | <p>(総工費53,500,000円・鉄筋コンクリート2階建)</p> <p>第1回茨城町消防団ポンプ操法競技大会開催する。</p> <p>自動車ポンプの部 優勝 第2分団第1部 (下土師) 準優勝 第3分団第3部 (小幡)</p> <p>小型ポンプの部 優勝 第4分団第2部 (駒場) 準優勝 第2分団第2部 (野曾)</p> <p>指令車, 広報車購入する。</p> |
| | <p>12月 消防吏員1名採用し, 26名となる。</p> <p>消防ポンプ自動車 (BS-I型) 2台購入し, 消防署, 第3分団第2部 (鳥羽田) に配置する。前使用の小型動力ポンプ付積載車は, 奥谷に配置する。</p> <p>消防用超短波無線 (日本無線JHV214) 設置する。 (基地局1・移動局2・携帯局6)</p> |
| 昭和 48 年 | <p>2月 消防用超短波無線 (JHV214) 2基設置する。(ポンプ自動車, 広報車に装備)</p> <p>防火水槽 (40m³級) 5基設置する。(長岡・駒渡・生井沢・駒場・上石崎)</p> <p>4月 消防吏員3名採用し, 29名となる。</p> <p>消防団の機構改革が行われ, 団員数283名となる。団本部に庶務班・消防班を置く。</p> <p>7月 消防庁舎が完成し, 新庁舎へ移転する。</p> <p>9月 小型動力消防ポンプ付積載車1台購入し, 第1分団第3部 (常井) に配置する。</p> <p>新築消防庁舎の竣工式を挙げる。</p> <p>11月 第2回茨城町消防団ポンプ操法競技大会開催する。</p> <p>自動車ポンプの部 優勝 第2分団第1部 (下土師) 準優勝 第5分団第3部 (下石崎)</p> <p>小型ポンプの部 優勝 第2分団第2部 (野曾) 準優勝 第1分団第3部 (常井)</p> <p>12月 小型動力消防ポンプを購入し, 消防署に配置する。</p> |
| 昭和 49 年 | <p>1月 消防吏員1名採用し, 30名となる。</p> <p>3月 第24回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。</p> <p>自動車ポンプの部 優勝 第2分団第1部 (下土師) 小型ポンプの部 優勝 第2分団第2部 (野曾)</p> <p>防火水槽 (40m³級) 3基設置する。(木部・海老沢・中石崎)</p> <p>4月 水戸市より派遣の次長兼署長, 坂場鶴吉氏帰任する。</p> <p>佐藤義男氏, 次長兼署長に就任する。</p> <p>消防吏員1名役場へ配置替えとなる。</p> |

| | |
|---------|--|
| | <p>消防吏員3名採用する。</p> <p>7月 消防吏員1名退職する。</p> <p>9月 小型動力消防ポンプ付積載車1台購入し、第3分団第4部(下雨ヶ谷)に配置する。前使用のポンプは、自衛消防団(神宿)に、自動車は消防署に配置する。</p> <p>関東ブロック消防救助技術大会が横浜市で開催され、茨城県代表として署員1名が参加する。</p> <p>10月 副士長6名を任用する。</p> <p>第29回国民体育大会ピストル競技場(県警察学校)の警備を実施する。</p> <p>11月 消防吏員1名退職する。</p> |
| 昭和 50 年 | <p>3月 第25回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。</p> <p>自動車ポンプの部 3 位 第5分団第3部(下石崎)</p> <p>小型ポンプの部 準優勝 第1分団第3部(常井)</p> <p>石崎正氏, 消防団長退任する。</p> <p>4月 黒崎富弥氏, 消防団長に就任する。</p> <p>消防吏員1名役場へ配置替えとなる。</p> <p>消防吏員6名採用する。</p> <p>8月 国庫補助事業により, 消防ポンプ自動車(BS-I型)購入し, 第4分団第3部(宮ヶ崎)に配置する。</p> <p>9月 防火水槽(40m³級)3基設置する。(矢頭・駒場・神宿)</p> <p>11月 電源立地促進対策事業により, 消防ポンプ自動車(BS-I型)2台購入し, 第5分団第1部(中石崎), 消防署に配置する。</p> <p>第3回茨城町消防団ポンプ操法競技大会開催する。</p> <p>自動車ポンプの部 優勝 第2分団第1部(下土師)</p> <p>準優勝 第3分団第3部(小幡)</p> <p>小型ポンプの部 優勝 第1分団第3部(常井)</p> <p>準優勝 第2分団第2部(野曾)</p> <p>12月 第26回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。</p> <p>自動車ポンプの部 第3分団第3部(小幡)</p> <p>小型ポンプの部 優勝 第1分団第3部(常井)</p> |
| 昭和 51 年 | <p>4月 消防団機構改革が行われ, 5分団19部とし, 団員数270名となる。</p> <p>第4分団第1部(小堤)廃止となる。</p> <p>消防署使用の小型動力ポンプを自衛消防団(小堤)に配置する。</p> <p>7月 消防署予備ポンプ車を第1分団第2部(前田)に配置する。</p> <p>9月 防火水槽(40m³級)5基設置する。(小鶴・南川又・神谷・鳥羽田・網掛)</p> <p>10月 電源立地促進対策事業により, 消防ポンプ自動車(BS-I型)2台購入し, 第3分団第3部(小幡), 第5分団第3部(下石崎)に配置する。</p> |

| | | | |
|---------|---------|--|--|
| | 11月 | 電源立地促進対策事業により，消防署に救急自動車購入する。 | |
| 昭和 52 年 | 3月 | 第27回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第2分団第1部（下土師） 小型ポンプの部 準優勝 第2分団第2部（野曾） | |
| | 4月 | 消防吏員4名採用する。 | |
| | 5月 | 消防吏員1名退職する。 | |
| | 8月 | 防火水槽(40m ³ 級)4基設置する。(宮ヶ崎・長岡・近藤・上石崎) | |
| | 11月 | 消防吏員1名退職する。 | |
| | 12月 | 小型動力消防ポンプを購入し，消防署に配置する。 第28回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 準優勝 第1分団第1部（長岡） 小型ポンプの部 優勝 第5分団第3部（下石崎） | |
| | 昭和 53 年 | 3月 | 自治体消防30周年記念茨城県消防ポンプ操法競技大会開催される。 自動車ポンプの部 第5分団第3部（下石崎） |
| 4月 | | 司令補1名，士長4名任用する。 消防吏員5名採用する。 小型動力消防ポンプ積載車を購入し，第2分団第2部（野曾）に配置する。 | |
| 10月 | | 副士長6名任用する。 国庫補助事業により，水槽付消防ポンプ自動車を購入し，消防署に配置する。 防火水槽（40m ³ 級）5基設置する。（長岡（2基）・越安・大山原・下土師） 下石崎水防倉庫（這坂）老朽化に伴い，下石崎「秋の月町営駐車場」に移転する。 | |
| 11月 | | 第4回茨城町消防団ポンプ操法大会開催する。 自動車ポンプの部 優勝 第2分団第1部（下土師） 準優勝 第3分団第1部（秋葉） 小型ポンプの部 優勝 第2分団第2部（野曾） 準優勝 第1分団第3部（常井） | |
| 12月 | | 第29回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 3位 第2分団第1部（下土師） 小型ポンプの部 優勝 第2分団第2部（野曾） 消防署使用水槽付消防ポンプ自動車（46年車）を長岡に配置する。 消防用超短波無線（10w）2基（指令車・予備救急車へ装備）設置する。 | |
| 昭和 54 年 | | 3月 | 黒崎富弥氏，消防団長退任する。 関根利雄氏，消防団長代理に就任する。 |

| | |
|---------|---|
| | <p>荻津正夫氏，消防長事務取扱退任する。</p> <p>皆川弘次氏，消防長事務取扱に就任する。</p> <p>広報車を購入する。</p> <p>4月 関根利雄氏，消防団長に就任する。</p> <p>8月 指令車を更新する。</p> <p>第1回茨城町消防団体力づくりソフトボール大会を開催し，19チーム参加する。</p> <p>11月 防衛庁基地対策事業により，消防ポンプ自動車（CD-I型）を1台購入し，第4分団第4部（海老沢）に配置する。旧車両に積載の小型動力消防ポンプを署が保管する。</p> <p>12月 第30回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。</p> <p>自動車ポンプの部 第3分団第1部（秋葉）</p> <p>小型ポンプの部 3位 第1分団第3部（常井）</p> <p>国庫補助事業により，防火水槽（40m³級）6基設置する。（秋葉・小幡・前田・宮ヶ崎・野曾・上石崎）</p> |
| 昭和 55 年 | <p>3月 防火水槽（40m³級）1基設置する。（秋葉）</p> <p>4月 小型動力消防ポンプを購入し，第2分団第2部（野曾）に配置する。</p> <p>5月 署保管の小型動力消防ポンプを自衛消防（馬渡）に配置する。</p> <p>7月 救急自動車（2B型）を購入する。</p> <p>皆川弘次氏，消防長事務取扱退任する。</p> <p>8月 佐藤義男氏，消防長に就任する。</p> <p>救急自動車2台運用開始する。</p> <p>消防連絡車を購入する。</p> <p>第2回茨城町消防団体力づくりソフトボール大会を開催し，20チーム参加する。</p> <p>11月 第5回茨城町消防団ポンプ操法競技大会開催する。</p> <p>自動車ポンプの部 優勝 第3分団第1部（秋葉）</p> <p>小型ポンプの部 優勝 第2分団第2部（野曾）</p> <p>12月 第31回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。</p> <p>自動車ポンプの部 第3分団第1部（秋葉）</p> <p>小型ポンプの部 第2分団第2部（野曾）</p> <p>国庫補助事業により，防火水槽（40m³級）5基設置する。（奥谷・海老沢・下石崎・中石崎・下雨ヶ谷）</p> <p>国庫補助事業により，防火水槽（20m³級）1基設置する。（宮ヶ崎）</p> |
| 昭和 56 年 | <p>8月 第3回茨城町消防団体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>9月 国庫補助事業により，消防ポンプ自動車（BS-I型）1台を購入し第2分団第3部（南川又）に配置する。</p> <p>10月 国庫補助事業により，防火水槽（40m³級）3基設置する。（長岡・</p> |

| | |
|---------|---|
| | <p>下土師・木部)</p> <p>12月 第32回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第3分団第3部 (小幡) 小型ポンプの部 準優勝 第1分団第3部 (常井)</p> |
| 昭和 57 年 | <p>6月 役場町長公室秘書係長坂場昭廣氏, 署次席兼総務係長に就任する。</p> <p>8月 第4回茨城町消防団体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>9月 防衛庁基地対策事業により, 防火水槽 (40m³級) 5基設置する。 (神谷・城之内・宮ヶ崎・上石崎・中石崎) 国庫補助事業により, 消防ポンプ自動車 (CD-I 型・BS-I 型) 2台を購入し, 消防署及び第5分団第4部 (若宮) に配置する。 第6回茨城町消防団ポンプ操法競技大会開催する。 自動車ポンプの部 優 勝 第3分団第3部 (小幡) 小型ポンプの部 優 勝 第2分団第2部 (野首)</p> <p>10月 第33回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第3分団第3部 (小幡) 小型ポンプの部 準優勝 第2分団第2部 (野首)</p> |
| 昭和 58 年 | <p>7月 関東地区救助技術大会ロープ応用登はんの部に署員2名参加する。 (開催地 埼玉県立消防学校)</p> <p>8月 第5回茨城町消防団体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>9月 国庫補助事業により, 消防ポンプ自動車 (BS-I 型) 1台を購入し 第1分団第4部 (小鶴) に配置する。</p> <p>11月 第34回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第3分団第1部 (秋葉) 小型ポンプの部 準優勝 第4分団第2部 (駒場)</p> |
| 昭和 59 年 | <p>2月 国庫補助事業により, 防火水槽 (40m³級) 5基設置する。(奥谷・ 大戸・長岡・小幡・上飯沼南部)</p> <p>4月 本部組織の改革により, 5係とする。 司令補2名, 士長4名, 副士長6名任用する。</p> <p>8月 第6回茨城町消防団体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>9月 第7回茨城町消防団ポンプ操法競技大会開催する。 自動車ポンプの部 優 勝 第1分団第4部 (小鶴) 準優勝 第2分団第1部 (下土師) 小型ポンプの部 優 勝 第2分団第2部 (野首) 準優勝 第1分団第3部 (常井)</p> <p>10月 防衛庁基地対策事業により, 消防ポンプ自動車 (BS-I 型) 1台購 入し, 第3分団第1部 (秋葉) に配置する。 第35回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催する。 (茨城町当番)</p> |

| | |
|---------|---|
| | <p>自動車ポンプの部 第1分団第4部 (小鶴) 小型ポンプの部 第2分団第2部 (野曾)</p> <p>12月 国庫補助事業により, 防火水槽 (40m³級) 3基設置する。(小堤・宮ヶ崎・南島田) 単独事業により, 2基設置する。(下土師・小鶴)</p> |
| 昭和 60 年 | <p>4月 本部組織の改革により, 5係から4係とする。</p> <p>8月 第7回茨城町消防団体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>9月 救急自動車 (2B型) を購入する。</p> <p>10月 第36回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第2分団第1部 (下土師) 小型ポンプの部 第1分団第3部 (常井)</p> |
| 昭和 61 年 | <p>2月 茨城町消防団が優良消防団として, 日本消防協会から竿頭綬を授与される。</p> <p>3月 国庫補助事業により, 防火水槽 (40m³級) 5基設置する。(上飯沼・長岡 (2基)・南川又・蕎麦原) 単独事業により, 1基設置する。 (大畑) 電源立地促進対策事業により, 小型全自動消防ポンプ付積載車2台を購入し, 第4分団第2部 (駒場), 第5分団第2部 (上石崎) に配置する。 佐藤義男氏, 消防長退任する。</p> <p>4月 坂場昭廣氏, 消防長に就任する。 消防吏員1名採用する。</p> <p>8月 第8回茨城町消防団体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>9月 第8回茨城町消防団ポンプ操法競技大会開催する。 自動車ポンプの部 優勝 第2分団第3部 (南川又) 準優勝 第1分団第4部 (小鶴) 小型ポンプの部 優勝 第1分団第3部 (常井) 準優勝 第2分団第4部 (奥谷)</p> <p>11月 第37回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 5位入賞 第2分団第3部 (南川又) 小型ポンプの部 優勝 第1分団第3部 (常井)</p> <p>12月 防衛庁基地対策事業により, 水槽付消防ポンプ自動車を購入し, 第1分団第1部 (長岡) に配置する。 防災まちづくり事業により, 防火水槽 (40m³級) 5基設置する。 (秋葉・城之内・宮ヶ崎・中石崎・下石崎)</p> |
| 昭和 62 年 | <p>2月 消防吏員1名退職する。</p> <p>3月 防災まちづくり事業により, コミュニティー消防センターを第1分団第1部 (長岡) に新築する。</p> <p>4月 本部組織の改革により, 4係から5係とする。 司令1名, 司令補2名, 士長2名, 副士長7名任用する。</p> |

| | |
|---------|---|
| | <p>茨城県消防長会定例総会開催する。 (開催地 茨城町 場所 松星苑) 消防吏員1名役場に配置替えになる。</p> <p>7月 副士長4名任用する。</p> <p>8月 第9回茨城町消防団体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>9月 消防吏員1名退職する。</p> <p>11月 第38回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第1分団第4部 (小鶴) 小型ポンプの部 優勝 第2分団第4部 (奥谷)</p> <p>12月 防災まちづくり事業により、小型動力消防ポンプ付積載車を購入し、第2分団第4部 (奥谷) に配置する。 国庫補助事業により、消防ポンプ自動車 (BD-I 型) を購入し、第2分団第1部 (下土師) に配置する。 防災まちづくり事業により、防火水槽 (40m³級) 5基設置する。 (長岡・常井・下飯沼・小幡・生井沢)</p> |
| 昭和 63 年 | <p>3月 防災まちづくり事業により、コミュニティー消防センターを第2分団第1部 (下土師) に新築する。 県単独補助事業により、救急自動車 (2B型) を購入する。</p> <p>4月 副士長1名任用する。 消防吏員2名採用する。 事務職員1名役場より出向</p> <p>5月 茨城町総合水害防災訓練を実施する。</p> <p>8月 第10回茨城町消防体力づくりソフトボール大会、消防署が加わり21チームで開催する。</p> <p>9月 第9回茨城町消防団ポンプ操法競技大会開催する。 自動車ポンプの部 優勝 第2分団第3部 (南川又) 準優勝 第1分団第4部 (小鶴) 小型ポンプの部 優勝 第2分団第2部 (野曾) 準優勝 第5分団第2部 (上石崎)</p> <p>10月 第39回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第2分団第3部 (南川又) 小型ポンプの部 優勝 第2分団第2部 (野曾)</p> <p>11月 自治体消防制度40周年記念茨城県消防ポンプ操法競技大会中央大会開催される。 小型ポンプの部 第2分団第2部 (野曾) 国庫補助事業により、消防ポンプ自動車 (BD-I 型) を購入し、第3分団第2部 (鳥羽田) に配置する。 査察広報車購入する。</p> |

| | |
|--------|---|
| 平成 元 年 | <p>2月 防災まちづくり事業により，コミュニティ消防センターを第3分団第2部（鳥羽田）と，第5分団第3部（下石崎）に新築する。</p> <p>3月 防災まちづくり事業により，防火水槽（40m³級）7基設置する。 （長岡（2基）・宮ヶ崎・網掛・神宿・神谷・小鶴）</p> <p>4月 副士長1名任用する。</p> <p>5月 消防吏員1名退職する。</p> <p>7月 消防本部指令車を購入する。</p> <p>8月 第11回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第40回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第1分団第4部（小鶴） 小型ポンプの部 第5分団第2部（上石崎）</p> <p>12月 防災まちづくり事業により，小型動力消防ポンプ付積載車を購入し，第1分団第3部（常井）に配置する。</p> |
| 平成 2 年 | <p>1月 防災まちづくり事業により，防火水槽（40m³級）7基設置する。 （長岡・大戸・南川又・下飯沼・越安・宮ヶ崎・野曾）</p> <p>2月 防衛庁基地対策事業により，水槽付消防ポンプ自動車を購入し，消防署に配置する。</p> <p>3月 防災まちづくり事業により，コミュニティ消防センターを第1分団第3部（常井），第3分団第3部（小幡）に新築する。 防災まちづくり事業により，水防倉庫（海老沢）を改築する。</p> <p>4月 消防司令補2名，士長4名，副士長3名任用する。 消防吏員2名採用する。 消防事務職員1名役場に配置替えになる。</p> <p>8月 第12回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>9月 連絡車を購入する。 第10回茨城町消防団ポンプ操法競技大会開催する。 自動車ポンプの部 優 勝 第5分団第3部（下石崎） 準優勝 第2分団第1部（下土師） 小型ポンプの部 優 勝 第2分団第2部（野曾） 準優勝 第5分団第2部（上石崎）</p> <p>10月 第41回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第5分団第3部（下石崎） 小型ポンプの部 第2分団第2部（野曾） 消防吏員1名役場に配置換えになる。</p> <p>12月 国庫補助事業により，消防ポンプ自動車（BD-I型）を購入し，第4分団第3部（宮ヶ崎）に配置する。 防災まちづくり事業により，防火水槽（40m³級）7基設置する。 （木部・小鶴・小幡・小堤（2基）・上石崎・下石崎）</p> |

| | |
|--------|--|
| | <p>防災まちづくり事業により、小型動力ポンプ付積載車を購入し、第3分団第4部(下雨ヶ谷)に配置する。</p> |
| 平成 3 年 | <p>3月 防災まちづくり事業により、コミュニティー消防センターを第3分団第1部(秋葉)、第4分団第3部(宮ヶ崎)に新築する。 防災まちづくり事業により、水防倉庫を上石崎に新築する。</p> <p>4月 消防吏員1名採用する。</p> <p>8月 第13回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第42回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第2分団第1部(下土師) 小型ポンプの部 第5分団第2部(上石崎)</p> <p>12月 防衛庁基地対策事業により、消防ポンプ自動車(BD-I型)を購入し、第5分団第1部(中石崎)に配置する。</p> |
| 平成 4 年 | <p>3月 庁舎車庫の一部を通信指令室に改修する。 防災まちづくり事業により、防火水槽(40m³級)6基設置する。 (若宮・網掛・駒場・下石崎・南川又・前田) 防災まちづくり事業により、コミュニティー消防センターを第2分団第2部(野曾)、第5分団第1部(中石崎)に新築する。</p> <p>4月 本部組織改革により、3課7係とする。 消防吏員1名採用する。 役場事務職員1名消防に配置換えになる。 消防吏員3名役場に配置替えになる。</p> <p>8月 第14回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。 関東地方建設局道路地震防火訓練開催される。</p> <p>9月 第11回茨城町消防団ポンプ操法競技大会開催する。 自動車ポンプの部 優 勝 第5分団第3部(下石崎) 準優勝 第2分団第1部(下土師) 小型ポンプの部 優 勝 第1分団第3部(常井) 準優勝 第2分団第2部(野曾)</p> <p>10月 第43回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第5分団第3部(下石崎) 小型ポンプの部 第1分団第3部(常井) 茨城県消防長会役員会を「ひぬま荘」で開催する。</p> <p>11月 火災予防運動「火の用心」広報駅伝実施する。 (消防本部・消防署・消防団)</p> |
| 平成 5 年 | <p>3月 消防緊急通信指令施設完成し、運用開始する。 県費補助事業により、消防ポンプ自動車(BD-I型)を購入し、第1分団第2部(前田)に配置する。 防災まちづくり事業により、防火水槽(40m³級)6基設置する。</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>(野曾・神宿・下土師・上石崎・若宮・大戸) 防災まちづくり事業により、コミュニティー消防センターを第2分団第3部（南川又）、第5分団第2部（上石崎）に新築する。 坂場昭廣氏、消防長退任する。</p> <p>4月 上田三郎氏、消防長に就任する。 消防司令補1名、士長9名、副士長2名任用する。 消防吏員2名採用する。</p> <p>8月 第15回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第44回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第2分団第1部（下土師） 小型ポンプの部 第2分団第2部（野曾）</p> |
| 平成 6 年 | <p>3月 防災まちづくり事業により、防火水槽（40m³級）7基設置する。 （小幡・上飯沼南部・木部・下座・上石崎（2基）・下石崎） 防災まちづくり事業により、コミュニティー消防センターを第3分団第4部（下雨ヶ谷）、第5分団第4部（若宮）に新築する。 防衛庁基地対策事業により、消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入し、第3分団第3部（小幡）に配置する。</p> <p>4月 消防吏員2名採用する。 消防司令4名任用する。 消防吏員1名役場に配置換えになる。</p> <p>8月 第16回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>9月 第12回茨城町消防団ポンプ操法競技大会を開催する。 自動車ポンプの部 優勝 第5分団第3部（下石崎） 準優勝 第1分団第4部（小鶴） 小型ポンプの部 優勝 第4分団第2部（駒場） 準優勝 第1分団第3部（常井）</p> <p>10月 第45回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第5分団第3部（下石崎） 小型ポンプの部 第4分団第2部（駒場）</p> |
| 平成 7 年 | <p>3月 防災まちづくり事業により、防火水槽（40m³級）5基設置する。 （上雨ヶ谷・木部西部・下土師・小幡・上石崎） 防災まちづくり事業により、コミュニティー消防センターを第1分団第4部（小鶴）、第2分団第4部（奥谷）に新築する。 防衛庁基地対策事業により、消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入し、第5分団第3部（下石崎）に配置する。</p> <p>4月 中村清文氏、消防署長に就任する。 消防司令補4名、士長6名、副士長2名任用する。 消防吏員1名採用する。</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>消防吏員1名役場に配置換えになる。</p> <p>8月 第17回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第46回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第1分団第4部（小鶴） 小型ポンプの部 第1分団第3部（常井）</p> <p>11月 国庫補助事業により，高規格救急自動車を購入し，消防署に配置する。</p> |
| 平成 8 年 | <p>3月 防災まちづくり事業により，防火水槽（40m³級）5基設置する。 （南川又・駒場・駒渡・野曾・上石崎）</p> <p>7月 救急救命士1名任命する。</p> <p>8月 第18回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>9月 第13回茨城町消防団ポンプ操法競技大会を開催する。 自動車ポンプの部 優 勝 第2分団第3部（南川又） 準優勝 第1分団第4部（小鶴） 小型ポンプの部 優 勝 第4分団第2部（駒場） 準優勝 第5分団第2部（上石崎）</p> <p>10月 第47回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第2分団第3部（南川又） 小型ポンプの部 優 勝 第4分団第2部（駒場）</p> <p>12月 消防吏員1名退職する。</p> |
| 平成 9 年 | <p>1月 救急救命士1名任命する。</p> <p>3月 防衛庁基地対策事業により，消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入し，消防署に配置する。 防災まちづくり事業により，防火水槽（40m³級）5基設置する。 （下雨ヶ谷・上石崎・中石崎・網掛・南川又） 関根利雄氏，消防団長退任する。 上田三郎消防長，役場に帰任する。</p> <p>4月 浅野俊幸氏，消防団長に就任する。 郡司和幸氏，消防長事務取扱に就任する。 中村清文氏，消防次長に就任する。 消防司令長1名，消防司令補5名，士長2名，副士長5名任用する。 消防団各車輛に団専用波無線機を配置する。</p> <p>7月 消防士長2名任用する。</p> <p>8月 消防吏員2名採用する。 第19回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第48回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第1分団第4部（小鶴） 小型ポンプの部 第5分団第2部（上石崎）</p> <p>12月 救急救命士1名任命する。</p> |

| | |
|---------|---|
| 平成 10 年 | <p>2月 防災まちづくり事業により，防火水槽（40m³級）3基設置する。 （上雨ヶ谷・海老沢・上石崎）</p> <p>3月 消防吏員2名退職する。</p> <p>4月 消防吏員2名採用する。 消防司令補4名任用する。</p> <p>8月 第20回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>9月 第14回茨城町消防団ポンプ操法競技大会を開催する。 自動車ポンプの部 優 勝 第2分団第1部（下土師） 準優勝 第1分団第4部（小鶴） 小型ポンプの部 優 勝 第4分団第2部（駒場） 準優勝 第5分団第2部（上石崎）</p> <p>防災まちづくり事業により，防火水槽（40m³級）2基設置する。 （南栗崎・下石崎）</p> <p>10月 第49回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第2分団第1部（下土師） 小型ポンプの部 第4分団第2部（駒場）</p> <p>12月 防衛庁基地対策事業により，消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入し，第4分団第4部（海老沢）に配置する。</p> |
| 平成 11 年 | <p>2月 茨城町消防団優良消防団として，日本消防協会から表彰旗を授与される。</p> <p>3月 郡司和幸氏，消防長事務取扱退任する。</p> <p>4月 木村睦氏，消防長事務取扱に就任する。 消防司令補3名，消防士長1名，消防副士長2名任用する。</p> <p>8月 第21回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>9月 国庫補助事業により，消防ポンプ自動車（CD-I型）2台を購入し第2分団第3部（南川又），第5分団第4部（若宮）に配置する。</p> <p>10月 第50回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第1分団第4部（小鶴） 小型ポンプの部 第5分団第2部（上石崎）</p> <p>木村睦氏消防長事務取扱退任する。</p> <p>11月 役場生涯学習課長宮部秀雄氏消防長に就任する。</p> <p>12月 救急救命士1名任命する。 防災まちづくり事業により，防火水槽（40m³級）1基設置する。 （小幡）</p> |
| 平成 12 年 | <p>3月 北関東自動車道で消防訓練を実施する。 防災まちづくり事業により，コミュニティー消防センターを第4分団第2部（駒場）に新築する。</p> <p>4月 消防副士長1名を任用する。</p> |

| | |
|---------|--|
| | <p>8月 第22回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 茨城県消防長会定例総会を「いこいの村涸沼」で開催する。 第51回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第5分団第1部（中石崎）</p> |
| 平成 13 年 | <p>1月 事務職員1名役場より出向する。 防災まちづくり事業により、防火水槽（40m³級）2基設置する。 （下飯沼・若宮）</p> <p>3月 防衛庁基地対策事業により、救助工作車を購入し、消防署に配置する。 浅野俊幸氏，消防団長退任する。</p> <p>4月 山西忠氏，消防団長に就任する。 事務職員1名役場より出向する。 消防副士長3名任用する。 消防団員条例定数を285名として，新たに女性消防団員15名が入団する。</p> <p>8月 第23回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第52回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 小型ポンプの部 第3分団第4部（下雨ヶ谷）</p> |
| 平成 14 年 | <p>3月 防災基盤整備事業により，防火水槽（40m³級）2基設置する。（近藤・宮ヶ崎） 国庫補助事業により，消防ポンプ自動車（CD-I型）を2台購入し第1分団第4部（小鶴），第3分団第1部（秋葉）に配置する。</p> <p>4月 事務職員1名役場に出向する。 茨城県防災航空隊に消防吏員1名派遣する。 消防司令2名，消防司令補1名，消防士長2名，消防副士長2名任用する。</p> <p>8月 第24回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。 救急救命士1名任命する。</p> <p>10月 第53回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 小型ポンプの部 優勝 第4分団第2部（駒場）</p> |
| 平成 15 年 | <p>2月 防災基盤整備事業により，防火水槽（40m³級）2基設置する。 （大戸・上石崎） 国庫補助事業により，2B型救急自動車を高規格救急自動車に更新し，消防署に配置する。</p> <p>3月 宮部秀雄氏，消防長退任する。</p> <p>4月 中村清文氏，消防長に就任する。 長谷川修仁氏消防次長兼署長に就任する。 消防司令長1名，消防司令1名，消防士長3名任用する。 事務職員1名役場へ出向する。</p> |

| | |
|---------|--|
| | <p>消防吏員1名採用する。</p> <p>5月 茨城町危険物安全協会設立30周年記念により、広報車が寄贈され消防本部に配置する。</p> <p>8月 第25回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第54回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第1分団</p> <p>11月 消防吏員1名退職する。</p> |
| 平成 16 年 | <p>2月 防災基盤整備事業により、防火水槽（40m³級）2基設置する。 （鳥羽田・木部）</p> <p>3月 電源立地交付金事業により、小型動力ポンプ付積載車を購入し、第4分団第2部（駒場）、第5分団第2部（上石崎）に配置する。 消防吏員1名退職する。</p> <p>4月 消防吏員3名採用する。</p> <p>5月 消防吏員1名退職する。</p> <p>8月 第26回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第55回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第2分団</p> <p>12月 町単独事業により、防火水槽（40m³級）1基設置する。（上石崎）</p> |
| 平成 17 年 | <p>1月 救急救命士1名任命する。</p> <p>3月 山西忠氏，消防団長退任する。</p> <p>4月 皆川重孝氏，消防団長に就任する。 消防司令長1名，消防士長1名任用する。</p> <p>8月 第27回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第56回茨城県消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会開催される。 自動車ポンプの部 準優勝 第1分団第1部（長岡）</p> |
| 平成 18 年 | <p>3月 消防吏員1名退職する。</p> <p>4月 消防吏員1名採用する。 消防司令補2名，消防士長2名任用する。</p> <p>8月 第28回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第57回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第2分団</p> |
| 平成 19 年 | <p>3月 皆川重孝氏，消防団長退任する。 消防吏員2名退職する。</p> <p>4月 郡司冽氏，消防団長に就任する。 消防吏員2名採用する。 消防司令長2名，消防司令6名，消防司令補3名任用する。</p> <p>8月 第29回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催される。</p> <p>10月 第58回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会開催される。</p> |

| | | |
|---------|------------------------|---|
| | 自動車ポンプの部 第4分団第4部 (海老沢) | |
| 平成 20 年 | 2月 | 百里基地周辺消防施設設置助成事業により、水槽付消防ポンプ自動車を購入し、消防署に配置する。 |
| | 3月 | リサイクル研究開発促進交付金事業により、高規格救急自動車を購入し、消防署に配置する。 |
| | 4月 | 消防吏員1名採用する。 |
| | 6月 | 再編交付金事業により、小型動力消防ポンプ (C-1級) を3台購入し、本郷区、昭和区、飯塚区に配置する。 |
| | 8月 | 第30回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。 |
| | 9月 | 第59回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会開催される。 |
| | 自動車ポンプの部 第3分団第3部 (小幡) | |
| | 10月 | 自治体消防制度60周年記念茨城県大会において、茨城県知事より、市町村優良機関として茨城町消防団が表彰される。 |
| | 12月 | 再編交付金事業により、消防ポンプ自動車 (CD- I 型) を購入し、第1分団第1部 (長岡) 、第3分団第2部 (鳥羽田) に配置する。 |
| 平成 21 年 | 1月 | 再編交付金事業により、小型動力消防ポンプ (C-1級) を3台購入し、宮ヶ崎第四区、宮ヶ崎第六区、神谷区に配置する。 |
| | 3月 | 再編交付金事業により、消防ポンプ自動車 (CD- I 型) を購入し、第4分団第3部 (宮ヶ崎) に配置すると共に、第4分団第4部 (海老沢) に、海老沢地区消防機具庫を新築する。 中村清文氏、消防長退任する。 郡司冽氏、消防団長退任する。 消防吏員4名退職する。 |
| | 4月 | 長谷川修仁氏、消防長に就任する。 井坂正次氏、消防次長兼署長に就任する。 長洲良男氏、消防団長に就任する。 消防吏員3名採用する。 |
| | 7月 | 救急救命士1名任命する。 |
| | 8月 | 第31回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。 |
| | 9月 | 第60回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会開催される。 |
| | 自動車ポンプの部 第5分団第4部 (若宮) | |
| | 10月 | 再編交付金事業により、小型動力消防ポンプ (C-1級) を購入し、網掛区に配置する。 |
| | 11月 | 再編交付金事業により、消防指揮車を購入する。 |
| | 12月 | 救急救命士1名任命する。 |
| 平成 22 年 | 2月 | 再編交付金事業により、消防ポンプ自動車 (CD- I 型) を購入し第2分団第1部 (下土師) に配置する。 |
| | 3月 | 長谷川修仁氏、消防長退任する。 |

| | |
|---------|---|
| | <p>4月 井坂正次氏，消防長に就任する。 中村誠氏，消防次長兼署長に就任する。 消防吏員2名採用する。</p> <p>8月 第32回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>9月 救急救命士1名任命する。</p> <p>10月 第61回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第1分団第4部（小鶴）</p> |
| 平成 23 年 | <p>3月 東日本大震災が発生し，災害対策本部が設置される。 消防庁舎が被災する。 井坂正次氏，消防長退任する。 消防吏員2名退職する。</p> <p>4月 中村誠氏，消防長に就任する。 木村好文氏，消防次長兼署長に就任する。 消防吏員4名採用する。</p> <p>5月 仮庁舎として，総合福祉センターゆうゆう館で業務を開始する。</p> <p>8月 第33回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第62回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第2分団</p> |
| 平成 24 年 | <p>2月 再編交付金事業により，消防ポンプ自動車（CD- I 型）を購入し第5分団第1部（中石崎）に配置する。</p> <p>3月 消防吏員3名退職する。</p> <p>4月 消防吏員3名採用する。 嘱託職員4名採用する。 消防吏員1名退職する。 緊急消防援助隊救急部隊に救急小隊1隊登録する。 茨城県立消防学校に消防吏員1名派遣する。</p> <p>8月 第34回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第63回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第3分団</p> |
| 平成 25 年 | <p>2月 再編交付金事業により，消防ポンプ自動車（CD- I 型）を購入し第1分団第2部（前田）に配置する。</p> <p>3月 茨城町消防本部・消防団が優良本部・団として消防庁長官から表彰旗を授与される。 中村誠氏，消防長退任する。 消防吏員1名退職する。 嘱託職員4名退職する。 消防庁舎完成し，竣工式を挙げる。</p> <p>4月 木村好文氏，消防長に就任する。</p> |

| | | |
|---------|---|--|
| | | <p>海老澤忠信氏，次長兼消防署長に就任する。</p> <p>消防吏員4名採用する。</p> <p>8月 第35回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第64回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第4分団第3部（宮ヶ崎）</p> |
| 平成 26 年 | <p>1月 平成25年度茨城県消防長会予防部会を「いこいの村涸沼」で開催する。</p> <p>3月 再編交付金事業により，小型動力付ポンプ積載車を2台購入し第1分団第3部（常井）及び第2分団第4部（奥谷）に配置する。 消防吏員3名退職する。 茨城県立消防学校から消防吏員1名帰任する。</p> <p>4月 消防吏員5名採用する。 茨城県防災航空隊に消防吏員1名派遣する。</p> <p>8月 第36回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第65回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第5分団</p> <p>12月 救急救命士1名任命する。</p> | |
| 平成 27 年 | <p>1月 平成26年度茨城県消防長会予防部会を「いこいの村涸沼」で開催する。</p> <p>2月 再編交付金事業により，防災広報車を購入し，本部に配置する。</p> <p>3月 再編交付金事業により，消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入し，第2分団第2部（野曾）に配置する。 救急救命士1名任命する。 木村好文氏，消防長退任する。 長洲良男氏，消防団長退任する。</p> <p>4月 海老澤忠信氏，消防長に就任する。 松本清次氏，消防団長に就任する。 塙隆一氏，次長兼消防署長に就任する。 消防吏員1名採用する。嘱託職員1名採用する。</p> <p>8月 第37回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>9月 救急救命士1名任命する。 消防吏員1名退職する。</p> <p>10月 第66回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会開催される。 自動車ポンプの部 4位入賞 第1分団</p> <p>12月 いばらき消防指令センターに消防吏員1名派遣する。 消防無線アナログ波（150MHZ帯）からデジタル波（260MHZ帯）に切替。</p> | |
| 平成 28 年 | <p>3月 再編交付金事業により，小型動力付ポンプ積載車を1台購入し第3分団</p> | |

| | |
|---------|--|
| | <p>第4部（下雨ヶ谷）に配置する。</p> <p>百里基地周辺消防施設設置助成事業により，高規格救急自動車1台を購入し，消防署に配置する。</p> <p>消防吏員2名退職する。</p> <p>4月 消防吏員3名採用する。</p> <p>機能別団員制度の制定により機能別消防団10名制定し，条例定数295名となる。</p> <p>6月 機能別消防団10名任命し，消防団員295名となる。</p> <p>第43回茨城県消防救助技術大会，引揚救助の部で優勝する。</p> <p>7月 第45回消防救助技術関東地区指導会，引揚救助の部に署員5名参加する。（開催地 神奈川県消防学校）</p> <p>消防吏員1名退職する。</p> <p>8月 第38回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第67回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会開催される。</p> <p>自動車ポンプの部 第2分団</p> <p>12月 消防防災整備費補助事業により，防火水槽（40m³級）1基設置する。（大戸）</p> |
| 平成 29 年 | <p>1月 再編交付金事業により，消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入し，第3分団第3部（小幡）に配置する。</p> <p>消防防災整備費補助事業により，防火水槽（40m³級）1基設置する。（長岡）</p> <p>2月 防衛省消防施設周辺施設設置事業により，消防ポンプ自動車（CD-I型）1台を購入し，消防署に配置する。</p> <p>3月 海老澤忠信氏，消防長退任する。</p> <p>松本清次氏，消防団長退任する。</p> <p>消防吏員2名退職する。</p> <p>茨城県防災航空隊から消防吏員1名帰任する。</p> <p>4月 塙隆一氏，消防長に就任する。</p> <p>井坂安男氏，消防団長に就任する。</p> <p>江幡光陽氏，次長兼消防署長に就任する。</p> <p>消防吏員4名採用する。</p> <p>6月 第44回茨城県消防救助技術大会，引揚救助の部で準優勝する。</p> <p>救急救命士1名任命する。</p> <p>7月 第46回消防救助技術関東地区指導会，引揚救助の部に署員5名参加する。（開催地 山梨県消防学校）</p> <p>8月 第39回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第68回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会開催される。</p> <p>自動車ポンプの部 第3分団第2部（鳥羽田）</p> |

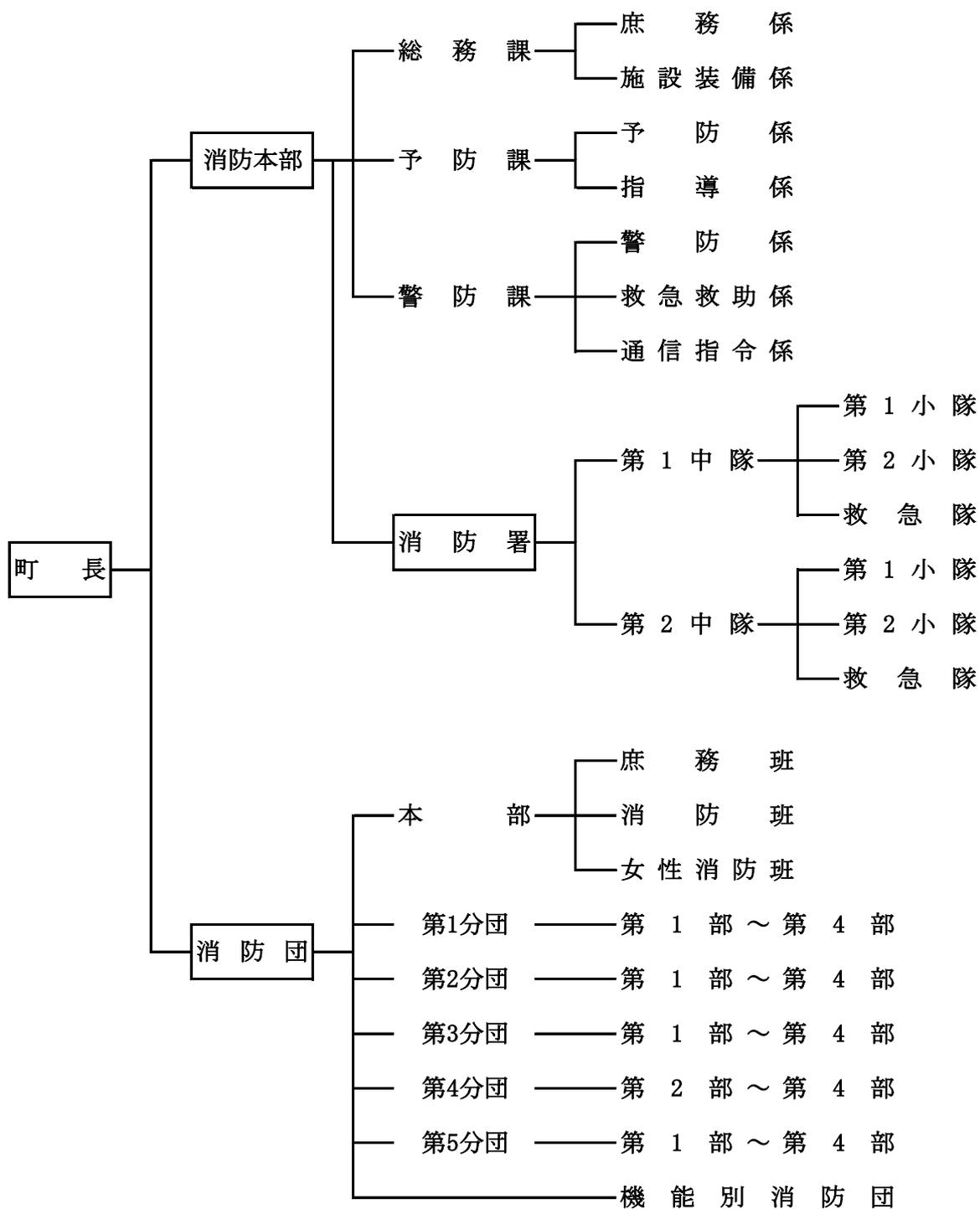
| | |
|---------|--|
| 平成 30 年 | <p>1月 消防防災整備費補助事業により，防火水槽（40m³級）2基設置する。（長岡・駒場）</p> <p>2月 再編交付金事業により，消防ポンプ自動車（CD-I型）2台を購入し，第2分団第3部（南川又）第5分団第3部（下石崎）に配置する。</p> <p>3月 嘱託職員1名退職する。</p> <p>4月 消防吏員1名採用する。</p> <p>6月 第45回茨城県消防救助技術大会，引揚救助の部で準優勝する。</p> <p>7月 第47回消防救助技術関東地区指導会，引揚救助の部に署員5名参加する。（開催地 東京消防庁夢の島訓練場）</p> <p>8月 第40回茨城町消防体力づくりソフトボール大会開催する。</p> <p>10月 第69回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第4分団第2部（駒場）</p> <p>自治体消防制度70周年記念茨城県大会において，茨城県知事より，市町村優良機関として茨城町消防団が表彰される。</p> |
| 平成 31 年 | <p>3月 高規格救急自動車1台を購入し，消防署に配置する。 塙隆一氏，消防長退任する。 消防職員2名退職する。</p> <p>4月 江幡光陽氏，消防長に就任する。 中山勝典氏，消防次長に就任する。 斉藤博史氏，消防署長に就任する。 消防吏員3名採用する。</p> |
| 令和 元年 | <p>6月 第46回茨城県消防救助技術大会，引揚救助の部で優勝する。</p> <p>7月 第48回消防救助技術関東地区指導会，引揚救助の部に署員5名参加する。（開催地 長野県消防学校） 救急救命士1名任命する。</p> <p>8月 茨城町消防体力づくり綱引大会開催する。</p> <p>10月 第70回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会開催される。 自動車ポンプの部 第5分団</p> <p>第74回国民体育大会ピストル競技場（県警察学校）の警備を実施する。</p> |
| 令和 2 年 | <p>2月 第1分団第2部コミュニティ消防センター（前田）を新築し竣工式を挙げる。</p> <p>3月 緊急消防援助隊設備整備費補助事業により，高規格救急自動車1台を購入し，消防署に配置する。</p> <p>4月 消防吏員1名採用する。会計年度任用職員1名採用する。 救急救命士3名任命する。</p> |

総務



掲載：令和2年出初め式 消防団放水

1. 組織及び機構



2. 消防本部・消防署事務分掌

| 課名 | 係名 | 事務分掌 |
|-----|-------|---|
| 総務課 | 庶務係 | 1 条例，規則等に関する事。 2 消防事務の企画及び総合調整に関する事。 3 会議に関する事。 4 公印の管守に関する事。 5 消防用財産の管理及び処分に関する事。 6 消防用施設の設置に関する事。 7 消防職員の任免，賞罰その他身分に関する事。 8 人事給与に関する事。 9 消防団に関する事。 10 自主防災組織に関する事。 11 公務災害補償に関する事。 12 消防予算及び経理に関する事。 13 消防の相互応援に関する事。 14 給貸与品，備品及び消耗品に関する事。 15 消防統計に関する事。 16 職員の福利厚生に関する事。 17 文書の收受及び発送に関する事。 18 その他，他の主管に属しない事。 |
| | 施設装備係 | 1 消防機械の配置，点検，整備及び管理に関する事。 2 消防車等の検閲及び検査に関する事。 3 庁舎の管理営繕に関する事。 4 各種使用燃料に関する事。 5 機関員の技術養成訓練に関する事。 6 交通事故に関する事。 |
| 予防課 | 予防係 | 1 危険物の規制に関する事。 2 危険物の査察及び指導に関する事。 3 防火思想の普及に関する事。 4 民間防火組織に関する事。 5 危険物安全協会に関する事。 6 その他危険物等に関する事。 |
| | 指導係 | 1 建築確認等の同意に関する事。 2 消防用設備等に関する事。 3 防火対象物の査察及び指導に関する事。 4 防火管理者に関する事。 5 その他火災予防に関する事。 |

| 課名 | 係名 | 事務分掌 |
|-------|-------|---|
| 警防課 | 警防係 | 1 職員及び消防団の教養訓練に関する事。 2 消防計画及び警防計画に関する事。 3 水防計画及び地域防災計画に関する事。 4 総合防災訓練及び各種演習訓練に関する事。 5 消防技術の調査及び研究に関する事。 6 火災原因及び損害の調査に関する事。 7 火災統計に関する事。 8 消防水利の計画及び管理に関する事。 9 自主防災組織の指導に関する事。 10 その他警防に関する事。 |
| | 救急救助係 | 1 救急救助訓練等の計画及び実施に関する事。 2 救急救助統計に関する事。 3 職員の安全管理に関する事。 |
| | 通信指令係 | 1 消防通信及び通信設備等に関する事。 2 いばらき消防指令センターに関する事。 3 防災行政無線局に関する事。 4 気象観測及び警報等消防信号に関する事。 5 その他通信指令に関する事。 |
| 消 防 署 | | 1 水火災等の警防活動に関する事。 2 防火対象物等の警防査察に関する事。 3 消防用地理、水利の調査保全の実施に関する事。 4 消防操法及び規律訓練等の実施並びに指導に関する事。 5 救急救助活動に関する事。 6 救急救助訓練等の実施に関する事。 7 救急救助資機材の保全運用に関する事。 8 救急医療情報センター等との連絡調整に関する事。 9 教養の実施に関する事。 10 消防用機械器具の運用並びに維持管理に関する事。 11 各種注意報及び警報の発令並びに伝達に関する事。 12 各種届出の受理並びに指導に関する事。 13 各種災害の原因、損害等の調査に関する事。 14 消防通信及び無線の運用に関する事。 15 火災予防広報の実施に関する事。 16 緊急車両の運用に関する事。 17 庶務に関する事。 18 庁舎等施設及び備品の保全管理に関する事。 19 その他特命事項に関する事。 |

3. 予算関係

(1) 町予算と消防予算比較

単位：千円

| | 歳出 | | 消防予算内訳 | | | | |
|--------|-------------|------------|------------|------------|--------|-------|------|
| | 一般会計 予 算 | 消防費 予 算 | 常 備 消防費 | 非常備 消防費 | 施設費 | 水防費 | 比率 |
| 平成28年度 | 10,868,000 | 449,912 | 326,044 | 62,266 | 61,378 | 224 | 4.1% |
| 平成29年度 | 10,961,000 | 392,867 | 320,505 | 47,021 | 24,749 | 592 | 3.6% |
| 平成30年度 | 11,752,000 | 425,593 | 330,503 | 45,630 | 49,333 | 127 | 3.6% |
| 平成31年度 | 12,762,000 | 439,301 | 337,938 | 38,090 | 63,125 | 148 | 3.4% |
| 令和2年度 | 12,569,000 | 447,538 | 357,227 | 37,795 | 51,181 | 1,335 | 3.6% |

(2) 人口及び世帯当たりの消防費

単位：円

| 年度 | 種別 | 人口1人当たり | | 1世帯当たり | |
|--------|----|---------|--------|---------|--------|
| | 区分 | 一般会計予算 | 消防費予算 | 一般会計予算 | 消防費予算 |
| 平成28年度 | | 325,535 | 14,073 | 858,180 | 37,100 |
| 平成29年度 | | 338,418 | 12,376 | 957,376 | 35,012 |
| 平成30年度 | | 358,741 | 12,992 | 910,020 | 32,956 |
| 平成31年度 | | 342,025 | 13,524 | 852,516 | 33,709 |
| 令和2年度 | | 390,900 | 13,919 | 953,353 | 33,946 |

4. 職員関係

(1) 消防職員の定数及び実員

令和2年4月1日現在

| 階級 区分 | 消防 司令長 | 消防 司令 | 消防 司令補 | 消防 士長 | 消防 副士長 | 消防士 | 計 | その他 の職員 | 合計 |
|----------|-----------|----------|-----------|----------|-----------|-----|----|------------|----|
| 定員 | | | | | | | 52 | | 52 |
| 実員 | 1 | 7 | 14 | 10 | 11 | 9 | 52 | | 52 |

(2) 消防職員配置状況

| 配置 階級 | 消 防 本 部 | | | | | | 消 防 署 | | | | |
|----------------|---------|--------|-------------|-------------|--------------|--------------|--------|-------------|--------|--------|----|
| | 消防 長 | 次 長 | 総 務 課 | 予 防 課 | 警 防 課 | 計 | 署 長 | 隔 日 | | | 計 |
| | | | | | | | | 副 署 長 | 第 一 | 第 二 | |
| 消 防 司 令 長 | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| 消防司令 | | 1 | 1 | 2 (1) | 2 (1) | 6 (2) | 1 | 2 | | | 3 |
| 消 防 司 令 補 | | | 3 (1) | 3 (2) | 8 (7) | 14 (10) | | | 5 | 5 | 10 |
| 消防士長 | | | 4 (2) | 3 (1) | 3 (3) | 10 (6) | | | 3 | 3 | 6 |
| 消 防 副 士 長 | | | 3 (3) | 3 (3) | 5 (5) | 11 (11) | | | 5 | 6 | 11 |
| 消 防 士 | | | 3 (1) | 1 (1) | 5 (5) | 9 (7) | | | 4 | 3 | 7 |
| そ の 他 の 職 員 | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 1 | 1 | 14 (7) | 12 (8) | 23 (21) | 51 (36) | 1 | 2 | 17 | 17 | 37 |

備考 () 内は本部兼務数

(3) 消防職員勤続年数調

令和2年4月1日現在

| 年数 \ 階級 | 消防司令長 | 消防司令 | 消防司令補 | 消防士長 | 消防副士長 | 消防士 | その他の職員 | 計 |
|------------|-------|------|-------|------|-------|-----|--------|----|
| 1年未満 | | | | | | 1 | | 1 |
| 1年以上5年未満 | | | | | 1 | 8 | | 9 |
| 5年以上10年未満 | | | | 6 | 10 | | | 16 |
| 10年以上15年未満 | | | 4 | 4 | | | | 8 |
| 15年以上20年未満 | | | 3 | | | | | 3 |
| 20年以上25年未満 | | 2 | 3 | | | | | 5 |
| 25年以上30年未満 | | 1 | 4 | | | | | 5 |
| 30年以上 | 1 | 4 | | | | | | 5 |
| 合計 | 1 | 7 | 14 | 10 | 11 | 9 | | 52 |

(4) 消防職員階級別年齢調

| 階級 \ 年齢 | 18歳以上 20歳未満 | 20歳以上 25歳未満 | 25歳以上 30歳未満 | 30歳以上 35歳未満 | 35歳以上 40歳未満 | 40歳以上 45歳未満 | 45歳以上 50歳未満 | 50歳以上 | 計 |
|---------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------|----|
| 消防司令長 | | | | | | | | 1 | 1 |
| 消防司令 | | | | | | 1 | 3 | 3 | 7 |
| 消防司令補 | | | | 1 | 6 | 5 | 1 | 1 | 14 |
| 消防士長 | | | 1 | 8 | 1 | | | | 10 |
| 消防副士長 | | 1 | 10 | | | | | | 11 |
| 消防士 | | 8 | 1 | | | | | | 9 |
| その他の職員 | | | | | | | | | |
| 合計 | 0 | 9 | 12 | 9 | 7 | 6 | 4 | 5 | 52 |

(5) 消防職員特殊技能資格取得状況

| 区分 \ 階級 | 消防司令長 | 消防司令 | 消防司令補 | 消防士長 | 消防副士長 | 消防士 | その他の職員 | 計 |
|-----------------------|-------|------|-------|------|-------|-----|--------|-----|
| 自 免 動 車 許 | 大型自免 | | 3 | 11 | | 2 | | 16 |
| | 中型自免 | | | 2 | 9 | 6 | | 17 |
| | 〃8t未満 | 1 | 4 | 1 | | | | 6 |
| | 準中型自免 | | | | | 1 | | 1 |
| | 〃5t未満 | | | | 1 | 2 | 6 | 9 |
| | 普通自免 | | | | | | 3 | 3 |
| | 大型特自免 | | | 3 | | 1 | | 4 |
| 特殊無線技師 | 1 | 7 | 14 | 10 | 10 | 7 | | 49 |
| 危険物取扱免(乙4) | | | 7 | 9 | 8 | 7 | | 31 |
| 2級小型船舶操縦士 | | 2 | 9 | 1 | | | | 12 |
| 合計 | 2 | 16 | 47 | 30 | 30 | 23 | | 148 |

5. 消防団関係

令和2年4月1日現在

(1) 消防団員定数及び実員

| 階級 区分 | 団長 | 副団長 | 分団長 | 副分 団長 | 部長 | 班長 | 団員 | 機能別 | 計 |
|----------|----|-----|-----|----------|----|----|-----|-----|-----|
| 定数 | 1 | 2 | 10 | 10 | 20 | 40 | 202 | 10 | 295 |
| 実員 | 1 | 2 | 10 | 10 | 20 | 40 | 201 | 10 | 294 |

(2) 消防団員配置表

| 階級 名称 | | 団長 | 副団長 | 分団長 | 副分 団長 | 部長 | 班長 | 団員 | 計 |
|-------------|-----|----|-----|-----|----------|-------|-------|--------|--------|
| 本部 (女性部) | | 1 | 2 | 5 | 5 | (1) | (2) | (13) | (16) |
| 第1分団 | 第1部 | | | | | 1 | 2 | 10 | 54 |
| | 第2部 | | | | | 1 | 2 | 10 | |
| | 第3部 | | | 1 | 1 | 1 | 2 | 10 | |
| | 第4部 | | | | | 1 | 2 | 10 | |
| 第2分団 | 第1部 | | | | | 1 | 2 | 9 | 53 |
| | 第2部 | | | | | 1 | 2 | 10 | |
| | 第3部 | | | 1 | 1 | 1 | 2 | 10 | |
| | 第4部 | | | | | 1 | 2 | 10 | |
| 第3分団 | 第1部 | | | | | 1 | 2 | 10 | 53 |
| | 第2部 | | | | | 1 | 2 | 10 | |
| | 第3部 | | | 1 | 1 | 1 | 2 | 9 | |
| | 第4部 | | | | | 1 | 2 | 10 | |
| 第4分団 | 第2部 | | | | | 1 | 2 | 10 | 41 |
| | 第3部 | | | 1 | 1 | 1 | 2 | 10 | |
| | 第4部 | | | | | 1 | 2 | 10 | |
| 第5分団 | 第1部 | | | | | 1 | 2 | 10 | 54 |
| | 第2部 | | | | | 1 | 2 | 10 | |
| | 第3部 | | | 1 | 1 | 1 | 2 | 10 | |
| | 第4部 | | | | | 1 | 2 | 10 | |
| 機能別 | | | | | | | | 10 | |
| 合計 | | 1 | 2 | 10 | 10 | 20 | 40 | 211 | 294 |

(3) 消防団員報酬及び各種手当

1) 団員階級別報酬

令和2年4月1日現在

| 階 級 | 年 報 酬 |
|---------|----------|
| 団 長 | 83,000 円 |
| 副 団 長 | 65,000 円 |
| 分 団 長 | 45,000 円 |
| 副 分 団 長 | 40,000 円 |
| 部 長 | 30,000 円 |
| 班 長 | 25,000 円 |
| 団 員 | 23,000 円 |
| 機 能 別 | 10,000 円 |

2) 各種手当

- ① 火災警戒出場手当 1回につき 1,000円
- ② 訓練手当 1回につき 1,100円
- ③ 機関員手当 1人年額 3,700円

(4) 消防団員年齢別調

令和2年4月1日現在

| 階級 年齢 | 団 長 | 副団長 | 分団長 | 副 分 団 長 | 部 長 | 班 長 | 団 員 | 計 |
|----------------|-----|-----|-----|------------------|-----|-----|-----|-----|
| 18歳以上 20歳未満 | | | | | | | | 0 |
| 20歳以上 25歳未満 | | | | | 2 | | 9 | 11 |
| 25歳以上 30歳未満 | | | | | 1 | 2 | 20 | 23 |
| 30歳以上 35歳未満 | | | | | 4 | 12 | 39 | 55 |
| 35歳以上 40歳未満 | | | | | 6 | 11 | 53 | 70 |
| 40歳以上 45歳未満 | | | | 3 | 3 | 8 | 52 | 66 |
| 45歳以上 50歳未満 | | | 2 | 4 | 3 | 4 | 24 | 37 |
| 50歳以上 55歳未満 | | | 3 | 2 | | 1 | 6 | 12 |
| 55歳以上 | 1 | 2 | 5 | 1 | 1 | 2 | 8 | 20 |
| 合計 | 1 | 2 | 10 | 10 | 20 | 40 | 211 | 294 |

6. 機械装備関係

(1) 消防本部及び消防署の機械一覧表

令和2年4月1日現在

| 種別 所属 | 車名 | 機装社名 | 年式 | ポンプ型式 及び水槽 | 摘要 |
|----------|------------------------------------|-------------|-----|---------------------------|------------------|
| 消防本部 | 日産 キャラバン (再編交付金事業) | 茨城日産 | H21 | | 指揮車 |
| 消防本部 | 日産 ADバン (県貸与品) | 茨城日産 | H27 | | 原子力広報車 |
| 消防本部 | 日産 ウイングロード (危険物安全協会寄贈) | 茨城日産 | H9 | | 防災車 |
| 消防本部 | 日産 クリッパー (再編交付金事業) | 茨城日産 | H27 | | 防災広報車 |
| 消防本部 | 日産 セドリック | 茨城日産 | H15 | | 公務車 |
| 消防本部 | トヨタ ハイエース | 茨城 トヨタ | H10 | | 公務車 |
| 消防署 | 日野 レンジャー (防衛庁基地対策事業) | モリタ | H20 | A-2級2段タービン 1,500リットル | 水槽付ポンプ車 |
| 消防署 | 日野 デュトロ (百里飛行場周辺消防施設設置助成事業) | モリタ | H29 | A-2級1段ホリユートポンプ 600リットル | 泡消火システム付 ポンプ車 |
| 消防署 | 三菱 ファイター (防衛庁基地対策事業) | モリタ | H13 | | 救助工作車 |
| 消防署 | トヨタ ハイメディック (百里飛行場周辺消防施設設置助成事業) | 茨城 トヨタ | H28 | | 高規格救急車 |
| 消防署 | トヨタ ハイメディック | 茨城 トヨタ | H31 | | 高規格救急車 |
| 消防署 | 日産 パラメディック (緊援隊設備整備費補助事業) | 茨城日産 | R1 | | 高規格救急車 |
| 消防署 | 三菱 キャンター (再編交付金事業) | 日立モー ターズ | H24 | | 資機材搬送車 |

(2) 消防本部及び消防署機械器具一覧表

1) 消防車

令和2年4月1日現在

| 区分 | 車両等 | 水槽付 ポンプ車 | ポンプ車 | 備 品 | 計 |
|----------------------------|---------------|-------------|------|-----|----|
| 消 防 用 資 器 材 | バール | 1 | 1 | | 2 |
| | ワイヤーカッター | 4 | 3 | | 7 |
| | ジェットシューター | 4 | 4 | | 8 |
| | スタンドパイプ | 1 | 1 | | 2 |
| | 3連はしご (チタン) | | 1 | | 1 |
| | 3連はしご (ステンレス) | 1 | | | 1 |
| | 破壊オノ | 1 | 1 | | 2 |
| | 消火器 | 1 | 1 | | 2 |
| | 泡消火剤 | 3 | 3 | 16 | 22 |
| | ホースカー | 1 | 1 | | 2 |
| | 可搬ポンプ | | | 1 | 1 |
| | 空気呼吸器 | 3 | 3 | 4 | 10 |
| | 空気ボンベ (80) | 6 | 5 | 16 | 27 |
| | ジャッキ (3t) | 1 | | 1 | 2 |
| | 電燈 (水防用) | | | 5 | 5 |
| | TRメガホン | 1 | 1 | 9 | 11 |
| | 充電器 | | | 1 | 1 |
| | 蜂用防護服 | | | 2 | 2 |
| | エアーフォーム管鎗 | | 2 | | 2 |
| | 二又分岐金具 | 1 | 2 | | 3 |
| | ガス検知器 | 1 | | | 1 |
| | 発電機 | 1 | 1 | 2 | 4 |
| | 投光器 | 1 | 1 | 2 | 4 |
| | 強力ライト | 1 | 1 | 1 | 3 |
| | ワイヤーロープ | 5 | | | 5 |
| | ファイヤーファインダー | 1 | | | 1 |
| 作業用ロープ | 5 | 8 | 5 | 18 | |
| ライトボーイ | | | 3 | 3 | |
| インパルス銃 | 1 | | | 1 | |

2) 救急車

| 区分 | | 車両等 | 救急車 (1号) | 救急車 (2号) | 救急車 (予備車) | 備品 | 計 |
|----------------------------|-------------|-----|-------------|-------------|--------------|----|---|
| 救 急 用 資 器 材 | 手動式人工蘇生器 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 |
| | 電動吸引器 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 |
| | 心肺蘇生用背板 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 |
| | パルスオキシメーター | | 1 | 1 | 1 | | 3 |
| | 血糖測定器 | | 1 | 1 | 1 | | 3 |
| | AED | | | | | 2 | 2 |
| | 自動車電話 | | 1 | 1 | 1 | | 3 |
| | 観察用モニター | | 1 | 1 | 1 | | 3 |
| | 半自動除細動器 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 |
| | 輸液ポンプ | | 1 | 1 | 1 | | 3 |
| | 喉頭鏡セット | | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 |
| | 人工呼吸器 | | 1 | 1 | 1 | | 3 |
| | 自動心臓マッサージ器 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 |
| | 聴診器 | | 2 | 2 | 2 | 1 | 7 |
| | スクープストレッチャー | | 1 | 1 | 1 | | 3 |
| | ロングバックボード | | 1 | 1 | 1 | 2 | 5 |
| | 小児用バックボード | | 1 | 1 | | | 2 |
| | ネックカラー | | 2 | 2 | 2 | 3 | 9 |
| | 携帯用酸素 | | 1 | 1 | 1 | | 3 |
| バール | | 1 | 1 | 1 | | 3 | |
| 消火器 | | 1 | 1 | 1 | | 3 | |
| 強力ライト | | 1 | 1 | 1 | | 3 | |

3) 救助工作車

| 区分 | 車両等 | 救助 工作車 | 備品 | 計 |
|-----------------------|----------------------|-----------|----|----|
| 救 助 資 器 材 | かぎ付きはしご (チタン製ワンタッチ式) | 1 | | 1 |
| | 三連はしご (ステンレス製キャスター付) | 1 | | 1 |
| | 金属製折りたたみはしご | | 1 | 1 |
| | 救命索発射銃 | 1 | | 1 |
| | サーバイバースリング | 1 | | 1 |
| | 平坦架 | 1 | | 1 |
| | ロープ一式 | 1 | | 1 |
| | カラビナ (ステンレス製) | 20 | | 20 |
| | 滑車 | 4 | | 4 |
| | 油圧ジャッキ | 2 | | 2 |
| | マンホール救助器具一式 | 1 | | 1 |
| | ガス溶断機 | 1 | | 1 |
| | チェーンソー | 1 | | 1 |
| | 鉄線カッター | 1 | 4 | 5 |
| | 携帯用コンクリート破損器具 | 1 | | 1 |
| | 空気呼吸器 (ボンベ保護カバー) | 4 | 10 | 14 |
| | 空気呼吸器予備ボンベ | 8 | 35 | 43 |
| | 耐電手袋 | 5 | | 5 |
| | 安全帯 | 5 | | 5 |
| | 防塵メガネ | 5 | | 5 |
| | 携帯警報器 | 5 | | 5 |
| | 防毒マスク | 5 | | 5 |
| | 携帯投光器 | 2 | | 2 |
| | 携帯無線 | 1 | | 1 |
| | 応急措置用セット | 1 | | 1 |
| | 救命浮輪 | 2 | | 2 |
| | 救命ボート (アルミ製折りたたみ式) | 1 | | 1 |
| | 救命ボート (ゴムボート) | | 1 | |
| | 船外機 | 1 | 1 | 2 |
| | バスケット担架 | 1 | 1 | 2 |
| | 車両移動器具 | 4 | 6 | 10 |
| | マット型空気ジャッキ一式 | 1 | | 1 |
| | 大型油圧切断機一式 | 1 | | 1 |
| 空気切断機 | 1 | | 1 | |
| 電動ハンマードリル | 1 | | 1 | |
| 酸素呼吸器 | 3 | | 3 | |
| 簡易呼吸器 | 2 | | 2 | |
| 化学防護服 | 4 | | 4 | |
| 耐電衣 | 2 | | 2 | |
| 耐電ズボン | 2 | | 2 | |
| 耐電長靴 | 2 | | 2 | |
| 緩降機 | 1 | | 1 | |
| 玉掛け用繊維ベルト (7・3・2m) | 6 | | 6 | |
| 重量物搬送リアカー | 1 | | 1 | |
| 縛帯一式 | 1 | | 1 | |

(3) 消防団の消防機械一覧表

| 所属 | | 種別 | 車名 | 機装社名 | 年式 | ポンプ形式 |
|------|---|------|------------|------|-----|----------------|
| 第一分団 | 1 | 長岡 | 日野 デュトロ | モリタ | H20 | A-2級 2段タービン |
| | 2 | 前田 | 日産 デュトロ | モリタ | H25 | A-2級 2段タービン |
| | 3 | 常井 | トヨタ ダイナ | シバウラ | H26 | B-2級 1段タービン |
| | 4 | 小鶴 | いすゞ エルフ | モリタ | H14 | A-2級 2段タービン |
| 第二分団 | 1 | 下土師 | 日野 デュトロ | モリタ | H22 | A-2級 2段タービン |
| | 2 | 野曾 | 日野 デュトロ | モリタ | H27 | A-2級 2段タービン |
| | 3 | 南川又 | 日野 デュトロ | モリタ | H30 | A-2級 2段タービン |
| | 4 | 奥谷 | トヨタ ダイナ | シバウラ | H26 | B-2級 1段タービン |
| 第三分団 | 1 | 秋葉 | いすゞ エルフ | モリタ | H14 | A-2級 2段タービン |
| | 2 | 鳥羽田 | 日野 デュトロ | モリタ | H20 | A-2級 2段タービン |
| | 3 | 小幡 | 日野 デュトロ | モリタ | H29 | A-2級 2段タービン |
| | 4 | 下雨ヶ谷 | 日野 デュトロ | トーハツ | H28 | B-2級 1段タービン |
| 第四分団 | 2 | 駒場 | いすゞ エルフ | シバウラ | H16 | B-2級 1段タービン |
| | 3 | 宮ヶ崎 | 日野 デュトロ | モリタ | H21 | A-2級 2段タービン |
| | 4 | 海老沢 | いすゞ エルフ | モリタ | H10 | A-2級 2段タービン |
| 第五分団 | 1 | 中石崎 | 日野 デュトロ | モリタ | H24 | A-2級 2段タービン |
| | 2 | 上石崎 | いすゞ エルフ | シバウラ | H16 | B-2級 1段タービン |
| | 3 | 下石崎 | 日野 デュトロ | モリタ | H30 | A-2級 2段タービン |
| | 4 | 若宮 | いすゞ エルフ | モリタ | H11 | A-2級 2段タービン |

(4) 消防ホース保有量調

| 区分 | 所属別 | | | | | | |
|-------|-----|------|------|------|------|------|-----|
| | 消防署 | 第一分団 | 第二分団 | 第三分団 | 第四分団 | 第五分団 | 合計 |
| 普通ホース | 326 | 110 | 88 | 123 | 89 | 90 | 826 |

(5) 消防車両更新基準

| 車両名等 | 常備 | 非常備 |
|------------------|-----|-----|
| 消防ポンプ自動車 | 15年 | 15年 |
| 水槽付消防ポンプ自動車 | 15年 | 15年 |
| 救急自動車 | 10年 | |
| 救助工作車 | 17年 | |
| 普通自動車(指令車, 広報車等) | 13年 | |
| 小型動力ポンプ | 15年 | 15年 |
| 小型動力ポンプ付積載車 | | 15年 |
| 化学車 | 17年 | |

※ この基準表は、すべてを拘束するものではなく、車両の走行距離及び車両の総合状況等に応じて計画を見直す。

平成14年4月1日改正

予 防



掲載：火災警報器PR活動

1. 危険物関係

(1) 危険物総数

令和2年3月31日現在

| 貯 蔵 所 | | | | | | | | 取 扱 所 | | | | | 製 造 所 | 総 計 | |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----|-----|-------|-----------|-----------|-----|-----|-------|-----|-----|
| 屋 内 | 屋 外 タ ン ク | 屋 内 タ ン ク | 地 下 タ ン ク | 簡 易 タ ン ク | 移 動 タ ン ク | 屋 外 | 小 計 | 給 油 | 第 一 種 販 売 | 第 二 種 販 売 | 移 送 | 一 般 | | | 小 計 |
| 17 | 13 | | 26 | | 16 | 3 | 75 | 36 | | | | 14 | 50 | | 125 |

(2) 数量別危険物製造所等の総数

| 製造所等の別 数量の別 | 製 造 所 | 貯 蔵 所 | | | | | | | 取 扱 所 | | | | | 総 計 |
|---------------------|-------|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----|-------|-----------|-----------|-----|-----|-----|
| | | 屋 内 | 屋 外 タ ン ク | 屋 内 タ ン ク | 地 下 タ ン ク | 簡 易 タ ン ク | 移 動 タ ン ク | 屋 外 | 給 油 | 第 一 種 販 売 | 第 二 種 販 売 | 移 送 | 一 般 | |
| 5倍以下 | | 11 | 6 | | 12 | | 14 | 1 | 1 | | | | 6 | 51 |
| 5倍を超え 10倍以下 | | 1 | 2 | | 5 | | | 1 | 1 | | | | 5 | 15 |
| 10倍を超え 50倍以下 | | 2 | 4 | | 9 | | 2 | 1 | 11 | | | | 3 | 32 |
| 50倍を超え 100倍以下 | | 1 | | | | | | | 10 | | | | | 11 |
| 100倍を超え 150倍以下 | | 2 | | | | | | | 5 | | | | | 7 |
| 150倍を超え 200倍以下 | | | 1 | | | | | | 1 | | | | | 2 |
| 200倍を超え 1,000倍以下 | | | | | | | | | 7 | | | | | 7 |
| 合 計 | | 17 | 13 | | 26 | | 16 | 3 | 36 | | | | 14 | 125 |

(3) 危険物関係申請状況調

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

| 申請別 区分 | | 許 可 | | 検 査 | | | 承 認 | | | 認 可 | 届 出 | | | | | |
|-------------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|---------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| | | 設 置 | 変 更 | 完 成 | 水 圧 | 水 張 | 仮貯蔵 | 仮取扱 | 仮使用 | 予防規定 | 廃 止 | 譲渡引渡 | 変 種 類 ・ 数 量 更 | 保 安 監 督 者 | 選 任 ・ 解 任 | 軽 微 な 変 更 |
| 製造所 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 貯 蔵 所 | 屋 内 | 6 | 2 | | | | | | | | | 2 | | | 8 | |
| | 屋外タンク | | 1 | | | | | | | | | 1 | | | 1 | |
| | 屋内タンク | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 地下タンク | | 1 | | | | | | | | 1 | 6 | | | 3 | |
| | 簡易タンク | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 移動タンク | | | | | | | | | | 1 | 2 | | | | |
| | 屋 外 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 取 扱 所 | 給 油 | | 6 | | | | | | 5 | 2 | | 6 | | | 4 | 9 |
| | 第一種販売 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 第二種販売 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 移 送 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 一 般 | | 2 | | | | | | 1 | | | 1 | | | 2 | |
| 合 計 | | 6 | 12 | | | | | | 6 | 2 | 2 | 18 | | | 18 | 9 |

2. 建築同意関係

(1) 月別，用途別同意件数

| 用途別 | | 月別 | | | | | | | | | | | | 合計 |
|-------|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | |
| (1) | イ | | | | | | | | | | | | | |
| | ロ | | | | | | | | | | 1 | | | 1 |
| (2) | イ | | | | | | | | | | | | | |
| | ロ | | | | | | | | | | | | | |
| | ハ | | | | | | | | | | | | | |
| (3) | イ | | | | | | | | | | | | | |
| | ロ | | | | | | | | | | | | | |
| (4) | | | | 1 | | | 1 | | | | | | | 2 |
| (5) | イ | | | | | | | | | | | | | |
| | ロ | | | | | | | 1 | | | | | | 1 |
| (6) | イ | | | | | | | 1 | 1 | | | | | 2 |
| | ロ | | | | 1 | | | | | | | | | 1 |
| | ハ | | | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| | ニ | | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| (7) | | | | | | | | | | | | | | |
| (8) | | | | | | | | | | | | | | |
| (9) | イ | | | | | | | | | | | | | |
| | ロ | | | | | | | | | | | | | |
| (10) | | | | | | | | | | | | | | |
| (11) | | | | | | | | | | | | | | |
| (12) | イ | | | | 1 | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 5 |
| | ロ | | | | | | | | | | | | | |
| (13) | イ | | | | | | | | | | | | | |
| | ロ | | | | | | | | | | | | | |
| (14) | | 1 | 1 | 1 | | | | | | | 1 | | | 4 |
| (15) | | | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| (16) | イ | | | | | | | | | | | | | |
| | ロ | | | | | | | | | | | | | |
| 専用住宅 | | | | | | | | | | | | | | |
| 併用住宅 | | | | | | | | | | | | | | |
| 危険物施設 | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 |
| その他 | | 2 | 2 | | 3 | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | | 18 |
| 合計 | | 3 | 3 | 4 | 5 | 3 | 2 | 4 | 4 | 2 | 3 | 3 | 2 | 38 |

(2) 月別, 工事種別確認同意件数

面積: m²

| 月別 | 件数 面積 | 新築 | 増築 | 改築 | 移転 | 用途変更 | 大規模な 模様替 | 大規模な 修繕 | 計 |
|----|----------|-----------|--------|----|----|------|-------------|------------|-----------|
| 1 | 件数 | 3 | | | | | | | 3 |
| | 面積 | 712.75 | | | | | | | 712.75 |
| 2 | 件数 | 3 | | | | | | | 3 |
| | 面積 | 1,172.84 | | | | | | | 1,172.84 |
| 3 | 件数 | 4 | | | | | | | 4 |
| | 面積 | 11,359.89 | | | | | | | 11,359.89 |
| 4 | 件数 | 5 | | | | | | | 5 |
| | 面積 | 1,509.36 | | | | | | | 1,509.36 |
| 5 | 件数 | 3 | | | | | | | 3 |
| | 面積 | 908.51 | | | | | | | 908.51 |
| 6 | 件数 | 2 | | | | | | | 2 |
| | 面積 | 246.80 | | | | | | | 246.80 |
| 7 | 件数 | 4 | | | | | | | 4 |
| | 面積 | 2,184.48 | | | | | | | 2,184.48 |
| 8 | 件数 | 4 | | | | | | | 4 |
| | 面積 | 673.67 | | | | | | | 673.67 |
| 9 | 件数 | 2 | | | | | | | 2 |
| | 面積 | 412.58 | | | | | | | 412.58 |
| 10 | 件数 | 3 | | | | | | | 3 |
| | 面積 | 9,440.67 | | | | | | | 9,440.67 |
| 11 | 件数 | 3 | | | | | | | 3 |
| | 面積 | 273.44 | | | | | | | 273.44 |
| 12 | 件数 | 1 | 1 | | | | | | 2 |
| | 面積 | 342.25 | 138.57 | | | | | | 480.82 |
| 計 | 件数 | 37 | 1 | | | | | | 38 |
| | 面積 | 29,237.24 | 138.57 | | | | | | 29,375.81 |

3. 防火対象物関係

(1) 防火対象物数

令和2年3月31日現在

| 用途別 | | 区分 | 法第8条該当 防火対象物 | 消防用設備等 を必要とする 防火対象物 |
|--------|---|----------------------------|-----------------|---------------------------|
| (1) | イ | 劇場, 映画館, 演芸場 | | |
| | ロ | 公会堂, 集会場 | 40 | 40 |
| (2) | イ | キャバレー, カフェ, ナイトクラブ | | |
| | ロ | 遊技場, ダンスホール | 2 | 3 |
| | ハ | 性風俗関連特殊営業店舗等 | | |
| | ニ | カラオケボックス, 個室ビデオ店等 | | |
| (3) | イ | 待合, 料理店 | 1 | 1 |
| | ロ | 飲食店 | 5 | 13 |
| (4) | | 百貨店, マーケット, その他物品販売店舗 | 37 | 53 |
| (5) | イ | 旅館, ホテル, 宿泊所 | 4 | 8 |
| | ロ | 寄宿舎, 下宿, 共同住宅 | 3 | 88 |
| (6) | イ | 病院, 診療所, 助産所 | 12 | 18 |
| | ロ | 社会福祉施設等(主に入所施設) | 21 | 27 |
| | ハ | 社会福祉施設等(主に通所施設) | 11 | 30 |
| | ニ | 幼稚園又は特別支援学校 | 5 | 7 |
| (7) | | 小学校, 中学校, 高等学校, 高等専門学校, 大学 | 9 | 46 |
| (8) | | 図書館, 博物館, 美術館 | | |
| (9) | イ | 公衆浴場のうち蒸気浴場, 熱気浴場 | 1 | 1 |
| | ロ | イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場 | | |
| (10) | | 車両の停車場, 船舶又は航空機の発着場 | | |
| (11) | | 神社, 寺院, 教会 | 1 | 1 |
| (12) | イ | 工場, 作業場 | 17 | 183 |
| | ロ | 映画スタジオ, テレビスタジオ | | |
| (13) | イ | 自動車車庫, 駐車場 | | 21 |
| | ロ | 飛行機又は回転翼航空機の格納庫 | | |
| (14) | | 倉庫 | 4 | 132 |
| (15) | | 前各項に該当しない事業所 | 21 | 178 |
| (16) | イ | 特定用途部分が存する複合用途防火対象物 | 7 | 16 |
| | ロ | イ以外の複合用途防火対象物 | 2 | 7 |
| (16の2) | | 地下街 | | |
| (16の3) | | 準地下街 | | |
| (17) | | 重要文化財, 史跡等の建造物 | | |
| (18) | | 延長50メートル以上のアーケード | | |
| (19) | | 市町村長の指定する山林 | | |
| (20) | | 自治省令で定める舟車 | | |
| 合 計 | | | 203 | 873 |

4. 諸届出関係

(1) 諸届出処理状況

| 届出別 月別 | 防火 管理者届出 | 消 防 計 画 届 出 | 液 化 石 油 ガ ス 届 出 ・ 圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス ・ | 消 防 用 設 備 等 設 置 届 出 | 工 事 整 備 対 象 設 備 等 着 工 届 出 | 防 火 対 象 物 使 用 開 始 届 出 | 設 置 届 出 ・ 炉 ・ か ま ど ・ ボ イ ラ ー 等 | 発 電 ・ 変 電 ・ 蓄 電 池 ・ | 燃 料 電 池 発 電 設 備 設 置 届 出 | 水 素 ガ ス を 充 填 す る | 気 球 の 設 置 届 出 | 火 災 と 紛 ら わ し い 行 為 の 届 出 | 煙 火 打 上 げ 仕 掛 け 届 出 | 催 物 開 催 届 出 | 水 道 断 減 水 届 出 | 道 路 工 事 届 出 | 露 店 等 の 開 設 届 出 | 少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届 出 | 計 |
|-----------|-------------|----------------------------|---|--|---|---|--|--|--|---|---------------------------------|---|--|----------------------------|---------------------------------|----------------------------|--------------------------------------|---|-----|
| 1 | | 1 | 2 | 4 | 3 | 1 | | | | | | 1 | | | | 5 | 1 | | 18 |
| 2 | 3 | 5 | 4 | 7 | 4 | 3 | | 2 | | | | 4 | | | | 6 | 4 | | 42 |
| 3 | 2 | 2 | | 27 | 2 | 10 | 1 | 6 | | | | | | | | 8 | 1 | | 59 |
| 4 | 7 | 8 | 1 | 5 | 1 | 3 | | 2 | | | | 3 | 1 | | | 8 | | | 39 |
| 5 | 9 | 13 | | | 5 | 2 | | 1 | | | | 3 | 1 | | | 5 | 2 | 1 | 42 |
| 6 | 5 | 6 | 1 | 6 | 2 | 1 | 1 | 2 | | | | 3 | | | | 7 | 2 | | 36 |
| 7 | 3 | 3 | 2 | | 4 | | | | | | | 9 | 3 | | | 3 | 9 | 1 | 37 |
| 8 | 6 | 6 | 2 | 15 | | 4 | 3 | 2 | | | | 6 | 4 | | | 14 | 3 | | 65 |
| 9 | 4 | 6 | 1 | 30 | 2 | 6 | 1 | 2 | | | | 7 | | | | 13 | 2 | | 74 |
| 10 | 2 | 1 | | 13 | 1 | 3 | | | | | | 5 | 31 | | | 7 | 4 | 1 | 68 |
| 11 | 3 | 4 | | 6 | 4 | 2 | 1 | 1 | | | | 2 | 1 | | | 13 | 4 | 1 | 42 |
| 12 | | | 1 | 6 | 2 | 2 | | | | | | 2 | 2 | | | 7 | 1 | | 23 |
| 合計 | 44 | 55 | 14 | 119 | 30 | 37 | 7 | 18 | | | | 45 | 43 | | | 96 | 33 | 4 | 545 |

防 警



掲載：茨城県救助技術大会

1. 火災関係

(1) 令和元年（平成31年）の火災概要

| 件数 | 月 日 | 出火時分 | 鎮火時分 | 火災種別 | 用途別 | 出火場所 | 程度 | 焼損面積 |
|----|-----------|-------|-------|------|----------|------|-----|---------|
| 1 | 1 月 9 日 | 14:50 | 16:43 | その他 | 雑地 | 中石崎 | | 24,411㎡ |
| 2 | 1 月 20 日 | 12:45 | 12:57 | その他 | 冷蔵庫等 | 長岡 | | |
| 3 | 1 月 30 日 | 11:00 | 15:07 | 建物 | 住宅 | 小幡 | 全焼 | 182.17㎡ |
| 4 | 2 月 1 日 | 6:05 | 6:39 | 車両 | 軽トラック | 上飯沼 | 全焼 | |
| 5 | 2 月 17 日 | 14:20 | 15:18 | その他 | 下草 | 上雨ヶ谷 | | 1,425㎡ |
| 6 | 2 月 18 日 | 不明 | 17:10 | その他 | 下草 | 神谷 | | 2,750㎡ |
| 7 | 3 月 24 日 | 13:30 | 14:26 | その他 | 芝生 | 網掛 | | 870㎡ |
| 8 | 4 月 12 日 | 18:05 | 20:15 | 建物 | 住宅 | 木部 | 全焼 | 127.86㎡ |
| 9 | 5 月 13 日 | 2:30 | 6:09 | 建物 | 住宅 | 網掛 | 全焼 | 186.6㎡ |
| 10 | 5 月 20 日 | 11:40 | 11:42 | 建物 | 住宅 | 長岡 | | |
| 11 | 5 月 26 日 | 15:32 | 16:25 | 建物 | 工場 | 前田 | 部分焼 | 19.2㎡ |
| 12 | 7 月 30 日 | 10:00 | 10:05 | 建物 | 住宅 | 前田 | | |
| 13 | 8 月 22 日 | 20:27 | 21:12 | 建物 | 工場 | 長岡 | 部分焼 | 6㎡ |
| 14 | 9 月 9 日 | 7:00 | 7:10 | その他 | 風呂ボイラー | 大戸 | | |
| 15 | 9 月 17 日 | 9:30 | 10:20 | その他 | ビニールハウス等 | 宮ヶ崎 | | 21.2㎡ |
| 16 | 9 月 21 日 | 17:55 | 19:00 | 建物 | 住宅 | 下雨ヶ谷 | 部分焼 | 6.67㎡ |
| 17 | 12 月 9 日 | 5:08 | 5:54 | 建物 | ポンプ小屋 | 上石崎 | 全焼 | 13.68㎡ |
| 18 | 12 月 29 日 | 9:25 | 10:23 | 建物 | 工場 | 上石崎 | 部分焼 | 37.35㎡ |

(2) 出火原因別火災発生状況

| 出火原因 \ 月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 計 |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|
| たばこ | | | | | 1 | | | | | | | | 1 |
| たき火 | 1 | | 1 | | | | | | | | | | 2 |
| コンロ | | | | | 1 | | | | | | | | 1 |
| 火遊び | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 風呂・かまど | | | | | | | | | | | | | 0 |
| ストーブ | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 電灯等の配線 | | | | 1 | | | | | 1 | | | | 2 |
| 放火・放火の疑い | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 落雷 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| その他 | 2 | 3 | | | 1 | | 1 | 1 | 2 | | | 2 | 12 |
| 合計 | 3 | 3 | 1 | 1 | 3 | 0 | 1 | 1 | 3 | 0 | 0 | 2 | 18 |

(3) 用途別火災発生状況

| 用途 \ 月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 計 |
|--------|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|
| 建 物 | 住宅 | 1 | | | | 2 | | | | | | | 3 |
| | 併用住宅 | | | | | | | | | | | | 0 |
| | 共同住宅 | | | | | | | | | | | | 0 |
| | 店舗 | | | | | | | | | | | | 0 |
| | 事務所 | | | | | | | | | | | | 0 |
| | 工場 | | | | | 1 | | 1 | | | | 1 | 3 |
| | 作業所 | | | | | | | | | | | | 0 |
| | 倉庫 | | | | | | | | | | | | 0 |
| | 物置・納屋 | | | | 1 | | | | 1 | | | | 2 |
| | 風呂場 | | | | | | | | | | | | 0 |
| | 校舎・体育館 | | | | | | | | | | | | 0 |
| | その他 | | | | | | | 1 | | | | | 1 |
| 林野 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 車両 | | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| その他 | 2 | 2 | 1 | | | | | | 2 | | | | 7 |
| 合計 | 3 | 3 | 1 | 1 | 3 | 0 | 1 | 1 | 3 | 0 | 0 | 2 | 18 |

(4) 時間別火災発生状況

| 時間 \ 月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 5 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 計 |
|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|
| 0~1 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 1~2 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 2~3 | | | | | 1 | | | | | | | | 0 |
| 3~4 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 4~5 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 5~5 | | | | | | | | | | | | 1 | 1 |
| 5~7 | | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| 7~8 | | | | | | | | | 1 | | | | 1 |
| 8~9 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 9~10 | | | | | | | | | 1 | | | 1 | 2 |
| 10~11 | | | | | | | 1 | | | | | | 1 |
| 11~12 | 1 | | | | 1 | | | | | | | | 2 |
| 12~13 | 1 | | | | | | | | | | | | 2 |
| 13~14 | | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 14~15 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | 2 |
| 15~15 | | | | | 1 | | | | | | | | 1 |
| 15~17 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 17~18 | | | | | | | | | 1 | | | | 1 |
| 18~19 | | | | 1 | | | | | | | | | 1 |
| 19~20 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 20~21 | | | | | | | | 1 | | | | | 1 |
| 21~22 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 22~23 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 23~24 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 不明 | | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| 計 | 3 | 3 | 1 | 1 | 3 | 0 | 1 | 1 | 3 | 0 | 0 | 2 | 18 |

(5) 火災覚知状況

| 覚知別 | | 月 | | | | | | | | | | | | 計 |
|-------|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | |
| 119専用 | 固定 NTT | 3 | 1 | | | | | | | | | | 1 | 5 |
| | 固定 NTT以外 | | | | 1 | 1 | | | | | | | | 2 |
| | 携帯電話 | | 1 | | | 1 | | | 1 | 3 | | | 1 | 7 |
| 加入電話 | 固定電話 | | | | | | | | | | | | | 0 |
| | 携帯電話 | | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 駆け付け | | | | | | | | | | | | | | 0 |
| 事後聞知 | | | | | | 1 | | 1 | | | | | | 2 |
| その他 | | | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| 合計 | | 3 | 3 | 1 | 1 | 3 | 0 | 1 | 1 | 3 | 0 | 0 | 2 | 18 |

(6) 過去5年間の火災発生状況

| 年 | 区分 | 火災総件数 (件) | 建物焼損面積 (㎡) | 林野焼損面積 (a) | 火災損害額 (千円) |
|-------------|----|--------------|---------------|---------------|---------------|
| | | 平成27年 | 19 | 395 | 0 |
| 平成28年 | 23 | 233 | 106 | 7,911 | |
| 平成29年 | 14 | 254 | 0 | 20,264 | |
| 平成30年 | 14 | 440 | 0 | 9,048 | |
| 令和元年(平成31年) | 18 | 557 | 0 | 21,406 | |

2. 消防水利関係

令和2年3月31日現在

| 種別 | | 地区 | | | | | | |
|------|-----|--|-----|-----|----|----|-----|-----|
| | | 長岡 | 川根 | 上野合 | 沼前 | 石崎 | 計 | |
| 消火栓 | 基準 | 137 | 101 | 78 | 60 | 46 | 422 | |
| | 基準外 | 61 | 55 | 59 | 45 | 37 | 257 | |
| 防火水槽 | 公設 | 40m ³ 以上 | 41 | 68 | 30 | 25 | 27 | 191 |
| | | 20m ³ 以上 40m ³ 未満 | 4 | 8 | 4 | 7 | 4 | 27 |
| | | 20m ³ 未満 | 49 | 46 | 56 | 48 | 40 | 239 |
| | 私設 | 40m ³ 以上 | 46 | 5 | 16 | 4 | 8 | 79 |
| | | 40m ³ 未満 | | | | | | 0 |
| | その他 | 河川 | | | | 1 | 3 | 4 |
| プール | | 2 | 3 | 1 | 1 | 2 | 9 | |
| 湖川 | | | | | | | 0 | |
| 溜池 | | 1 | 5 | 2 | 1 | 1 | 10 | |

3. 救急関係

(1) 救急業務の実施状況

| | | | | | |
|--------|-------|---------|-------|--------|-------------|
| 救急活動状況 | 出場件数 | 1,711 件 | 救急隊員 | 救急救命士 | 19 人 |
| | 取扱件数 | 1,609 件 | | 救急科 | 33 人 |
| | 不搬送 | 102 件 | | | |
| | 搬送人員 | 1,631 人 | | | |
| | 出場延人員 | 5,324 人 | 出場車状況 | 救急自動車数 | 3 台 |
| | | | | 走行距離 | 44,946.0 km |
| | | | | 平均走行距離 | 26.3 km |

(2) 過去10年間の救急の流れ

| 年 | 種別 件数 人員 | 交通 | 急病 | 一般負傷 | その他 | 計 |
|-------|----------------|-------|-------|------|-----|-------|
| | | 平成22年 | 出場件数 | 178 | 716 | 142 |
| | 搬送人員 | 182 | 649 | 135 | 162 | 1,128 |
| 平成23年 | 出場件数 | 202 | 739 | 164 | 205 | 1,310 |
| | 搬送人員 | 210 | 674 | 157 | 184 | 1,225 |
| 平成24年 | 出場件数 | 186 | 865 | 207 | 226 | 1,484 |
| | 搬送人員 | 202 | 807 | 199 | 204 | 1,412 |
| 平成25年 | 出場件数 | 197 | 834 | 147 | 196 | 1,374 |
| | 搬送人員 | 215 | 781 | 140 | 175 | 1,311 |
| 平成26年 | 出場件数 | 193 | 898 | 169 | 201 | 1,461 |
| | 搬送人員 | 193 | 844 | 165 | 179 | 1,381 |
| 平成27年 | 出場件数 | 217 | 887 | 209 | 223 | 1,536 |
| | 搬送人員 | 223 | 833 | 199 | 203 | 1,458 |
| 平成28年 | 出場件数 | 217 | 988 | 200 | 194 | 1,599 |
| | 搬送人員 | 228 | 893 | 193 | 178 | 1,492 |
| 平成29年 | 出場件数 | 201 | 974 | 195 | 239 | 1,609 |
| | 搬送人員 | 212 | 910 | 175 | 214 | 1,511 |
| 平成30年 | 出場件数 | 151 | 1,034 | 232 | 207 | 1,624 |
| | 搬送人員 | 153 | 964 | 225 | 180 | 1,522 |
| 平成31年 | 出場件数 | 166 | 1,031 | 249 | 265 | 1,711 |
| | 搬送人員 | 169 | 978 | 233 | 251 | 1,631 |

(3) 月別救急出場状況

| 月別 | 事故種別 件数 人員 | 火災 | 自然災害 | 水難 | 交通 | 労働災害 | 運動競技 | 一般負傷 | 加害 | 自損行為 | 急病 | その他 | | | | 計 |
|----|------------------|----|------|----|-----|------|------|------|----|------|-------|------|------|------|-----|-------|
| | | | | | | | | | | | | 転院搬送 | 医師搬送 | 資材搬送 | その他 | |
| 1 | 出場件数 | 2 | | | 6 | 2 | 1 | 21 | 1 | 3 | 95 | 12 | | | 2 | 145 |
| | 搬送人員 | 2 | | | 7 | 2 | 1 | 19 | 1 | 2 | 87 | 12 | | | 0 | 133 |
| 2 | 出場件数 | 1 | | | 20 | 2 | 1 | 10 | | 1 | 88 | 15 | | | 1 | 139 |
| | 搬送人員 | 0 | | | 17 | 2 | 1 | 9 | | 1 | 81 | 15 | | | 0 | 126 |
| 3 | 出場件数 | | | | 15 | 1 | | 20 | | 2 | 83 | 12 | | | 1 | 134 |
| | 搬送人員 | | | | 14 | 1 | | 19 | | 2 | 75 | 12 | | | 0 | 123 |
| 4 | 出場件数 | | | | 15 | 4 | 2 | 25 | | | 100 | 26 | | | | 172 |
| | 搬送人員 | | | | 15 | 4 | 2 | 22 | | | 99 | 26 | | | | 168 |
| 5 | 出場件数 | | | | 9 | 2 | 1 | 18 | 2 | 1 | 79 | 15 | | | | 127 |
| | 搬送人員 | | | | 10 | 2 | 1 | 17 | 1 | 1 | 78 | 15 | | | | 125 |
| 6 | 出場件数 | | | | 11 | 3 | | 16 | | 1 | 76 | 14 | | | 1 | 122 |
| | 搬送人員 | | | | 12 | 3 | | 15 | | 1 | 74 | 14 | | | 0 | 120 |
| 7 | 出場件数 | | | | 15 | 1 | | 13 | 1 | | 108 | 13 | | | | 151 |
| | 搬送人員 | | | | 18 | 1 | | 13 | 1 | | 104 | 13 | | | | 150 |
| 8 | 出場件数 | | | | 14 | 1 | | 42 | 2 | 1 | 97 | 20 | | | | 177 |
| | 搬送人員 | | | | 18 | 1 | | 40 | 2 | 1 | 89 | 19 | | | | 170 |
| 9 | 出場件数 | | 1 | | 9 | 3 | | 24 | 1 | 2 | 60 | 16 | | | 1 | 117 |
| | 搬送人員 | | 1 | | 8 | 3 | | 24 | 0 | 2 | 58 | 16 | | | 0 | 112 |
| 10 | 出場件数 | | | | 24 | 3 | | 22 | | 1 | 70 | 18 | | | 1 | 139 |
| | 搬送人員 | | | | 24 | 3 | | 21 | | 0 | 66 | 18 | | | 0 | 132 |
| 11 | 出場件数 | | | | 11 | 4 | | 15 | | 2 | 84 | 18 | | | 1 | 135 |
| | 搬送人員 | | | | 9 | 4 | | 13 | | 2 | 82 | 18 | | | 0 | 128 |
| 12 | 出場件数 | | | | 17 | 2 | 1 | 23 | | 2 | 91 | 17 | | | | 153 |
| | 搬送人員 | | | | 16 | 2 | 1 | 21 | | 2 | 85 | 17 | | | | 144 |
| 合計 | 出場件数 | 3 | 1 | 0 | 166 | 28 | 6 | 249 | 7 | 16 | 1,031 | 196 | | | 8 | 1,711 |
| | 搬送人員 | 2 | 1 | 0 | 169 | 28 | 6 | 233 | 5 | 14 | 978 | 195 | | | 0 | 1,631 |

(4) 時間別救急出場件数

| 事故種別 時間別 | | 火災 | 自然災害 | 水難 | 交通 | 労働災害 | 運動競技 | 一般負傷 | 加害 | 自損行為 | 急病 | その他 | 合計 |
|-------------|---|---------------|------|----|-----|------|------|------|----|------|-------|-----|-------|
| | | 時間別 内 訳 | 0～2 | | | | 4 | | | 7 | | 2 | 61 |
| 2～4 | | | | | 4 | | | 6 | 1 | | 40 | 2 | 53 |
| 4～6 | | | | | 7 | | | 10 | | 2 | 48 | 2 | 69 |
| 6～8 | | | | | 13 | 1 | | 19 | | | 103 | 2 | 138 |
| 8～10 | | | | | 17 | 5 | | 25 | | 2 | 120 | 33 | 202 |
| 10～12 | | | | | 19 | 7 | | 26 | | 2 | 105 | 49 | 212 |
| 12～14 | 1 | | | | 21 | 1 | 4 | 34 | 1 | 2 | 111 | 51 | 223 |
| 14～16 | 1 | | | | 18 | 5 | 1 | 30 | | | 80 | 26 | 160 |
| 16～18 | 1 | | | | 22 | 2 | | 43 | | 2 | 108 | 24 | 202 |
| 18～20 | | | 1 | | 20 | 5 | 1 | 25 | | 1 | 100 | 6 | 159 |
| 20～22 | | | | | 11 | 1 | | 11 | 1 | 3 | 78 | 7 | 112 |
| 22～24 | | | | | 10 | 1 | | 13 | 4 | | 77 | 1 | 106 |
| 合計 | | 3 | 1 | | 166 | 28 | 6 | 249 | 7 | 16 | 1,031 | 204 | 1,711 |

(5) 現場到着所要時間

| 現場到着 事故種別 | 3分未満 | 3分以上 5分未満 | 5分以上 10分未満 | 10分以上 20分未満 | 20分以上 | 計 |
|--------------|------|--------------|---------------|----------------|-------|-------|
| | 急病 | 66 | 103 | 588 | 270 | 4 |
| 交通 | 2 | 21 | 101 | 42 | | 166 |
| 一般負傷 | 13 | 24 | 153 | 59 | | 249 |
| その他 | 48 | 35 | 113 | 69 | | 265 |
| 合計 | 129 | 183 | 955 | 440 | 4 | 1,711 |

(6) 収容所要時間

| 救急種別 | 収容時間 | | | | | | 計 |
|--------|--------|----------------|----------------|----------------|-----------------|--------|---------|
| | 10分未満 | 10分以上 20分未満 | 20分以上 30分未満 | 30分以上 60分未満 | 60分以上 120分未満 | 120分以上 | |
| 急病 | 249 | 508 | 195 | 26 | | | 978 |
| (うち管外) | (34) | (89) | (25) | (7) | () | () | (155) |
| 交通 | 62 | 83 | 23 | 1 | | | 169 |
| (うち管外) | (36) | (49) | (12) | (1) | () | () | (98) |
| 一般負傷 | 66 | 121 | 42 | 4 | | | 233 |
| (うち管外) | (12) | (17) | (8) | (2) | () | () | (39) |
| その他 | 47 | 128 | 52 | 19 | 5 | | 251 |
| (うち管外) | (7) | (82) | (31) | (16) | (5) | () | (141) |
| 合計 | 424 | 840 | 312 | 50 | 5 | | 1,631 |
| (うち管外) | (89) | (237) | (76) | (26) | (5) | () | (433) |

(7) 管内管外別救急搬送人員

| 事故種別 | 居住別 | | | | | | | | | | | 計 |
|------------|-----|------|----|-----|------|------|------|----|------|-----|-----|-------|
| | 火災 | 自然災害 | 水難 | 交通 | 労働災害 | 運動競技 | 一般負傷 | 加害 | 自損行為 | 急病 | その他 | |
| 管内に居住を有する者 | 2 | 1 | | 71 | 7 | 2 | 194 | 1 | 14 | 822 | 83 | 1,197 |
| 管外に居住を有する者 | | | | 98 | 21 | 4 | 39 | 4 | | 155 | 112 | 433 |
| その他 | | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| 合計 | 2 | 1 | | 169 | 28 | 6 | 233 | 5 | 14 | 978 | 195 | 1,631 |

*その他の区分とは住所が判明しない者をいう。

4. 気象関係

警報・注意報発表回数

| 種類 | | 月別 | | | | | | | | | | | | 計 |
|--------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | |
| 警報 | 暴風 | | | | | | | | | 2 | 2 | | | 4 |
| | 大雨 | | | | | | | | | 2 | 3 | | | 5 |
| | 洪水 | | | | | | | | | | 4 | | | 4 |
| | 大雪 | | | | | | | | | | | | | |
| | 波浪 | | | | | | | | | | | | | |
| | 計 | | | | | | | | | 4 | 9 | | | 13 |
| 注意報 | 強風 | 13 | 11 | 12 | 11 | 3 | 7 | 9 | 2 | 4 | 12 | 13 | 7 | 104 |
| | 大雨 | 2 | | | | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 5 | 1 | | 15 |
| | 波浪 | | | | | | | | | | | | | |
| | 洪水 | 1 | | | | | | 1 | | 1 | 5 | 2 | | 10 |
| | 大雪 | | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| | 雷 | 5 | 6 | 7 | 9 | 12 | 17 | 18 | 29 | 14 | 12 | 6 | 3 | 138 |
| | 乾燥 | | 15 | 6 | 16 | 4 | | | | | | 1 | | 42 |
| | 濃霧 | 5 | 7 | 10 | 6 | | 17 | 20 | 17 | 14 | 6 | 7 | 9 | 118 |
| | 霜 | | | | 13 | 14 | | | | | | 20 | | 47 |
| | 低温 | 2 | 7 | | | 3 | | | | | | | | 12 |
| | 着雪 | | | | | | | | | | | | | |
| | 高潮 | | | | | | | | | | | | | |
| | 風雪 | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 28 | 46 | 36 | 55 | 37 | 42 | 49 | 50 | 35 | 40 | 50 | 19 | 487 | |
| 火災気象通報 | | 10 | 18 | 11 | 10 | 5 | 3 | 2 | 3 | 1 | 7 | 10 | 5 | 85 |
| 合計 | | 38 | 64 | 47 | 65 | 42 | 45 | 51 | 53 | 40 | 56 | 60 | 24 | 585 |

5. 消防無線関係

(1) 消防用超短波無線電話装置

| 呼び出し名称 | 配置 | 種別 | 空中線電力 | 備考 |
|-----------------|-----|---------|-------|------------------|
| しょうぼうえんかくいばらきまち | 指令室 | 基地局 | 2.5W | 遠隔局 |
| いばらきまちたんく1 | 署 | 移動局（車載） | 5W | 水槽付きポンプ車 |
| いばらきまちぽんぷ1 | 〃 | 〃 | 〃 | 泡消火システム付 ポンプ車 |
| いばらきまちきゅうじょ1 | 〃 | 〃 | 〃 | 救助工作車 |
| いばらきまちこうほう1 | 本部 | 〃 | 〃 | 広報車 |
| いばらきまちしき1 | 〃 | 〃 | 〃 | 指揮車 |
| いばらきまちきゅうきゅう1 | 署 | 〃 | 〃 | 高規格救急車 |
| いばらきまちきゅうきゅう2 | 〃 | 〃 | 〃 | 高規格救急車 |
| いばらきまちきゅうきゅう3 | 〃 | 〃 | 〃 | 高規格救急車 |
| いばらきまち201 | 〃 | 移動局（携帯） | 2W | |
| いばらきまち202 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| いばらきまちたんく101 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| いばらきまちたんく102 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| いばらきまちぽんぷ101 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| いばらきまちきゅうじょ101 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| いばらきまちこうほう101 | 本部 | 〃 | 〃 | |
| いばらきまちしき101 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| いばらきまちきゅうきゅう101 | 署 | 〃 | 〃 | |
| いばらきまちきゅうきゅう102 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| いばらきまちきゅうきゅう103 | 〃 | 〃 | 〃 | |
| いばらきまちこてい1 | 〃 | 移動局 | 2W | 指令受信用 |
| いばらきまち601 | 〃 | 移動局（可搬） | 〃 | |

(2) 消防団超短波無線電話装置

| 呼び出し名称 | 種 別 | 空中線電力 | 配 置 |
|-----------|--------|-------|---------|
| いばらきだん11 | 陸上移動局 | 5W | 第1分団第1部 |
| いばらきだん12 | 陸上移動局 | 5W | 第1分団第2部 |
| いばらきだん13 | 陸上移動局 | 5W | 第1分団第3部 |
| いばらきだん14 | 陸上移動局 | 5W | 第1分団第4部 |
| いばらきだん21 | 陸上移動局 | 5W | 第2分団第1部 |
| いばらきだん22 | 陸上移動局 | 5W | 第2分団第2部 |
| いばらきだん23 | 陸上移動局 | 5W | 第2分団第3部 |
| いばらきだん24 | 陸上移動局 | 5W | 第2分団第4部 |
| いばらきだん31 | 陸上移動局 | 5W | 第3分団第1部 |
| いばらきだん32 | 陸上移動局 | 5W | 第3分団第2部 |
| いばらきだん33 | 陸上移動局 | 5W | 第3分団第3部 |
| いばらきだん34 | 陸上移動局 | 5W | 第3分団第4部 |
| いばらきだん42 | 陸上移動局 | 5W | 第4分団第2部 |
| いばらきだん43 | 陸上移動局 | 5W | 第4分団第3部 |
| いばらきだん44 | 陸上移動局 | 5W | 第4分団第4部 |
| いばらきだん51 | 陸上移動局 | 5W | 第5分団第1部 |
| いばらきだん52 | 陸上移動局 | 5W | 第5分団第2部 |
| いばらきだん53 | 陸上移動局 | 5W | 第5分団第3部 |
| いばらきだん54 | 陸上移動局 | 5W | 第5分団第4部 |
| いばらきだん101 | 〃 (携帯) | 2W | 団本部 |
| いばらきだん102 | 〃 (携帯) | 2W | 〃 |
| いばらきだん103 | 〃 (携帯) | 2W | 〃 |
| いばらきだん201 | 〃 (携帯) | 2W | 〃 |